



大歓声でお出迎え

鍋条例を盛り上げようと、梅沢富美男さんと中村玉緒さんが鍋イベントにゲスト出演。梅沢さん考案の「南部町鍋」が、この日を待ちわびた約600人の来場者に振る舞われました。

楽しいトークで会場を盛り上げた梅沢富美男さん④と中村玉緒さん



食べて笑ってお腹いっぱい

梅沢富美男 & 中村玉緒 鍋を囲んでバラエティトークショー

笑顔あふれる明るいコミュニケーション
シオン推進条例（鍋条例）の制定を記念して10月20日、梅沢富美男さんと中村玉緒さんをゲストに迎えた「鍋を囲んでバラエティトークショー」が名川中学校体育館で開催されました。

この日を待ちわびた来場者は、ステージに梅沢さんと中村さんが登場すると、大きな歓声と拍手でお出迎え。イベントでは、梅沢さんが考案した「南部町鍋」を鍋委員や名久井農業高校の生徒らが料理して、約600人に振る舞いました。きのこがメインの鍋料理に、食用菊や長芋、南部太ネギなど町自慢の野菜をふんだんに使用。新たな鍋料理の完成を祝いながら、美味しく味わいました。

会食後にはゲストによるトークショー。お二人の出会いが昭和57年、北海道で行われた梅沢さんのディナーショーに、中村さんが出演したことで、当時から映画女優として活躍していた中村さんが、若手歌手の梅沢さんにエールを送ったエピソードが紹介されました。

現在も明治座公演で共演しているお二人。中村さんが舞台上で歌に挑戦したことや、梅沢さんが演じる女形の魅力など、楽しい話題でトークは盛り上がり、会場は笑いに包まれていました。



インタビュー

吉田正敏さん④紀子さん夫妻（洋野町）

鍋料理は、菊の香りが良くて長芋が入るとまろやか。とても美味しかったので、私も作ってみたいと思います。また、梅沢さんに握手をしてもらったり、中村さんの笑い声も聞くことができ、とても楽しい時間でした。



美味しい料理と楽しいトークを満喫



梅沢さんによる料理教室が開催

イベント当日に振る舞う鍋料理を、来場者に堪能してもらいたいと、梅沢さんは前日から南部町に入り、名川チェリーセンターで食材さがし。きのこ類や食用菊など、旬の野菜で料理のアイデアを膨らませていました。

ゆとりあに移動して行われた料理教室には、イベントを手伝う鍋委員らが参加。梅沢さんからアドバイスを受けながら、具材を入れる順序や調味料の分量などを確認したほか、「梅沢流南部町鍋」を試食していました。



梅沢さん④指導のもと南部町鍋料理にチャレンジ

梅沢流 南部町鍋レシピ

(3〜4人分)

梅沢さんが考えた鍋料理は、誰でも簡単に料理ができて多くの人に味わってもらいたいという思いが込められています。

食材

▽きのこ類／しめじ、椎茸、マイタケ、エノキ、それぞれ1パック。

▽肉／鶏むね肉または、もも肉1枚。

▽野菜類／ジャガイモ（メークイン）2個、南部太ねぎ1本、長芋300〜400g、食用菊トッピング用一掴み、豆腐1丁。

▽マロニー

▽調味料／丸鶏ガラスープ大さじ1、ほんだし大さじ1、めんつゆ150cc、水1500cc。

調理方法

▽食材を食べやすいサイズに切る。ジャガイモは大き目に切る。乾燥している菊は戻しておく。（生の場合はそのまま）
▽土鍋に水1500cc、ジャガイモ、鶏肉を入れて火にかける。

▽調味料で味を整えたら、きのこ、豆腐、ねぎを入れて煮る。
▽具材が煮えたら、すりおろした長芋に、お玉1杯分のだしをからめて、ふんわりとのせてふたをする。

▽1分後に食用菊とマロニーを入れて完成。



梅沢さんと参加者全員で記念の一枚



食用菊をまぶした梅沢流南部町鍋が完成

馬淵川治水対策の取り組み 抜本的な河川改修を早期に実現を

【馬淵川とともに生きる期成同盟会総会】

馬淵川中下流域に位置する八戸市、南部町、三戸町の首長や地域住民らで構成される「馬淵川とともに生きる期成同盟会」の総会が10月8日、ふれあい交流プラザで行われました。

同会の会長である工藤町長が「台風18号により馬淵川が氾濫し、2年前と同じような被害を受けた。県、国に対して河川整備推進の更なる要望活動が必要」とあいさつ。総会では、台風18号による当町と三戸町の被害状況が報告されたほか、同会の要望案として堤防

高については降雨量の計算のほかに、その他の気象状況を考慮したうえでの計画の見直し、また櫛引橋から上流部の狭窄部の早急な河川改修、国による馬淵川の中下流一体管理の実現などを確認しました。なお、熊原川においても甚大な被害があったことから、田子町が同会に加入することを了承しました。

10月18日には、同会で決定した馬淵川治水対策の早期推進に向けた要望書を、三村申吾青森県知事に提出しました。



【1】県からは馬淵川整備事業の進捗について説明がありました【2】三村知事^{きょうだい}に要望書を手渡す工藤町長

【馬淵川水系河川整備学識者懇談会会合】

国土交通省青森河川国道事務所は10月21日、馬淵川流域の首長や大学教授らで構成する「馬淵川水系河川整備学識者懇談会（座長・佐々木幹夫八戸工業大学大学院教授）」の会合を八戸市のユートリーで開きました。

会合では、台風18号に伴う馬淵川の出水状況と河川改修事業の進捗について、国と青森県の担当者から説明がありました。

工藤町長は「河道掘削は、河幅を広げるほかに底から掘削していく必要があるのでは。また大雨の際、当町では堤防が低い「青い森鉄

道」の橋台部分から水が溢れてきたり、水害に見舞われる地区が複数ある。治水計画の見直しや早期の河川改修をお願いする」と要望しました。また「馬淵川とともに生きる期成同盟会」の活動として、馬淵川整備の推進の要望書を青森県知事に提出してきたことが報告されました。

このほか「馬淵川総合水系環境整備事業」について、国の担当者から魚道整備や地域住民の河川清掃などの実施報告があり、引き続き事業を進めていくことが採択されました。



馬淵川整備事業の進捗確認と馬淵川総合水系環境整備事業の再評価をおこなった会合



母なる川と共に安心して暮らせる町づくり

南部町長 工藤 祐直

台風18号で被害を受けられました皆様に対して、改めまして心よりお見舞い申し上げます。

さて「台風は忘れた頃にやってくる」と言われておりますが、南部町の場合は全く当てはまらない状況が続いております。合併直後の平成18年の水害、一昨年の台風15号に続き、今年9月の台風18号により、住宅への浸水、農地の冠水と大きな被害を受けました。

町では、これまでも県・国に対して、馬淵川の治水対策、河川整備を再三にわたり要望を重ねてきたところであります。馬淵川の管理は、下流域である河口から櫛引橋

して数々の要望活動を実施してまいりました。

この度、一昨年に続き台風の被害を受け、先般、青森県知事に対し、青森県が進めている「馬淵川床上浸水対策特別緊急事業」について、河道掘削や輪中堤等の整備はもちろん、狭窄部^{きょうさくぶ}の改修、堤防高の見直しなどの抜本的な計画の見直しと、中流域一体の国管理の実現を図られるよう、強く要望してきたところであり、今後も根気強くがんばって参りますので、町民の皆様にもご協力を切にお願い申し上げます。

町は、災害対応として「人的被害を絶対出さない」ということを第一優先で取り組んでおります。早目の避難準備情報、避難勧告、避難指示を防災無線、エリアメールなどを使い、情報を発信してまいります。

町民の皆様には、是非とも早目の避難と災害に備えての早目の準備体制を取っていただくようお願いいたします。たとえば、空振りの準備で終わったとしても命を守ること

を第一にお願いします。

災害後の処理対応につきましては、現在も進行中のものもございますが、消毒の実施、ゴミ処理、リフォーム支援、保険料や税の減免、見舞金の支給等々、今後も町としても万全の体制を取り、出来るだけ早い対応をしてまいります。

母なる川「馬淵川」は、時

には暴れ川になります。我々に多くの恵みの水も与えてくれます。馬淵川の早期整備完了と自然を大切に、共に融和し町民の皆様が安心して暮らせる町づくりに誠心誠意取り組んでまいりますので、町民の皆様方の更なるご指導、ご協力をお願い申し上げます。



台風18号で大向地区の道路が冠水

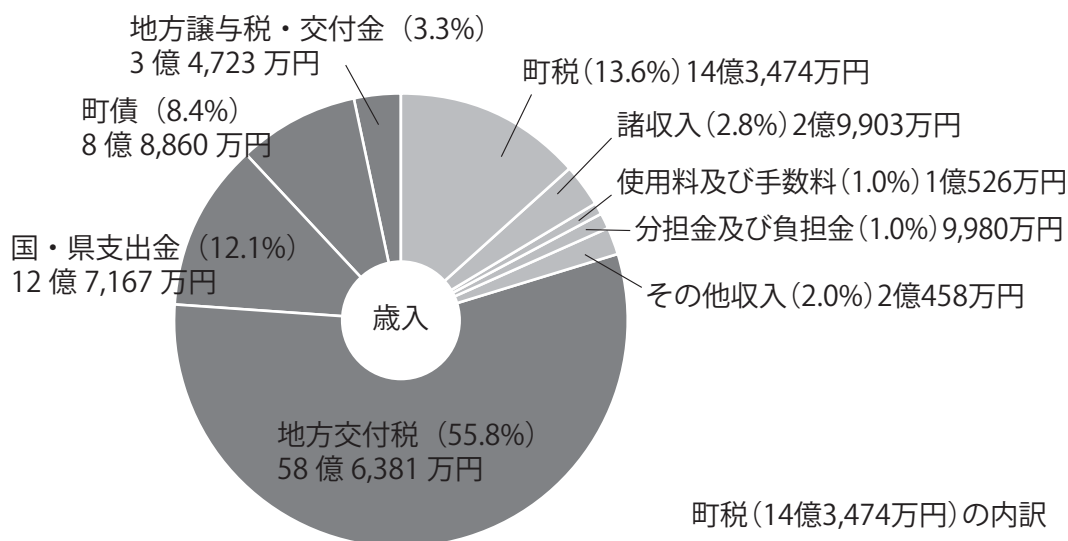
平成24年度一般会計決算

町の財政状況についてお知らせします

一般会計の歳入は105億1,472万円。前年度に比べて4.7%の減となりました。

町民一人あたりに納めていただいた町税の額 71,041 円

(町税14億3,474万円 ÷ 平成25年3月末人口20,196人)



町税(14億3,474万円)の内訳

町民税 5億4,120万円
固定資産税 7億3,695万円
軽自動車税 5,124万円
たばこ税 1億535万円

自主財源(町税や町の施設使用料、手数料など、町が自ら徴収できる財源です。)

依存財源(国が自治体に交付する地方交付税や、国・県などからの補助金などです。)

経常収支比率

84.0%

(昨年度より0.3ポイント減)

町税や交付税などの経常的一般財源収入に人件費などの経常経費が、どの程度占めているかを表す比率で、財政構造の弾力性を判断する指標です。80%以下が健全とされています。

財政力指数

0.25

(昨年度より0.01ポイント減)

通常必要とする支出額に対し、標準的に収入される町税などの割合で、数値が大きいほど財政的に余裕があることを示す指数。

実質収支比率

3.0%

(昨年度より0.5ポイント減)

歳入から歳出を差し引いた差額から翌年度に繰り越すべき一般財源を控除した額(実算収支)の標準財政規模に対する割合。3%から5%が妥当とされています。

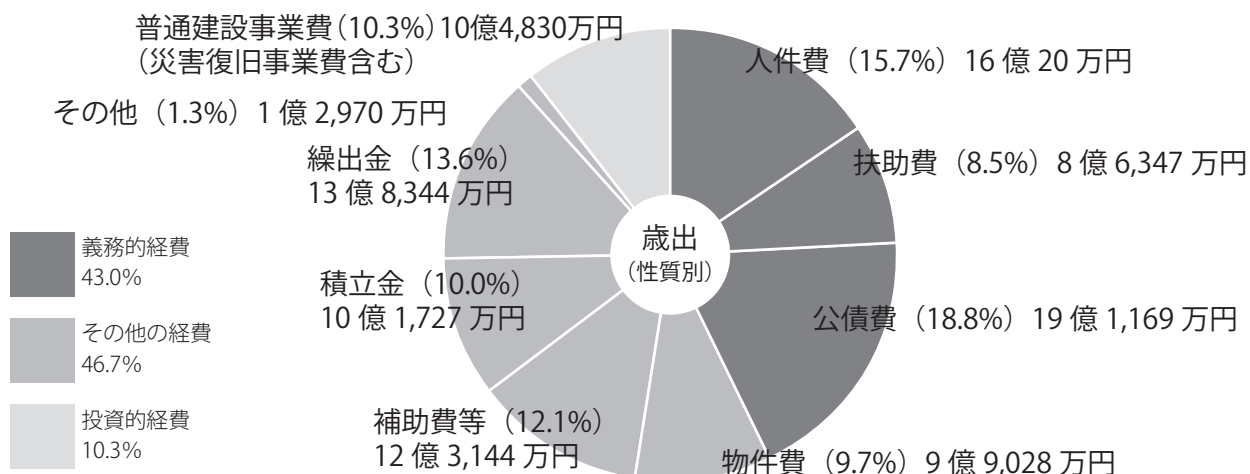
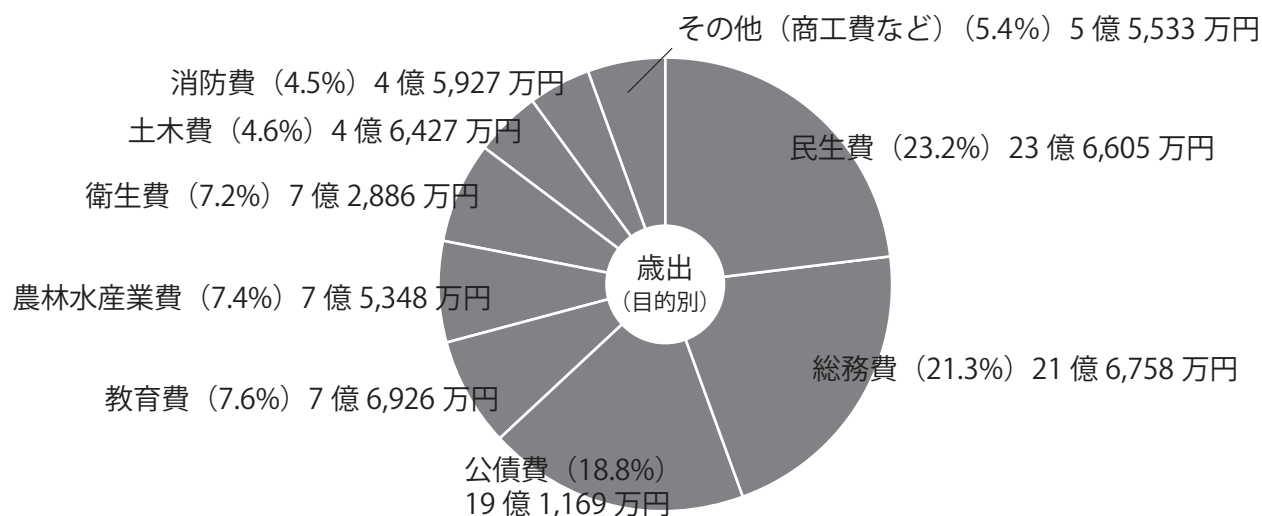
財政分析の参考になる財政指標の一部をお知らせします

平成24年度決算が、9月議会定例会で承認されました。一般会計の歳入から歳出を差し引いた収支は、3億3千893万円。25年度に繰り越す1億2千90万円を差し引いた実質的な収支は、2億1千803万円になりました。皆さんから納めていただいた税金や国・県からの交付金などがどのように使われたのかをお知らせします。

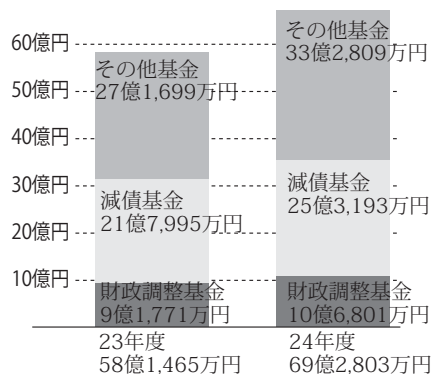
一般会計の歳出は101億7,579万円。前年度に比べて5.3%の減となりました。

町民一人あたりに使われた額 503,852 円

(歳出額101億7,579万円 ÷ 平成25年3月末人口20,196人)

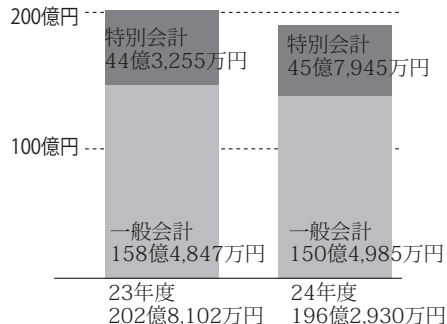


基金残高



基金には、財源不足を補うための財政調整基金や地方債の返済を計画的に行うための減債基金などがあります。

借入金の残高



返済が2年以上にわたる借入金を地方債といいます。借入金の残高は、町が発行する地方債(借金)の年度末時点における未償還元金の残高合計額です。

標準財政規模

75億2,175万円

(昨年度より1億404万円減)

地方公共団体の標準的な状態で、通常収入されるであろう一般財源の規模の大きさを示す指標で、各収支比率等の財政指標の分母となる数値。

一般会計の主な事業と決算額

平成24年度に実施した主な事業を、総合振興計画の基本方向に分けてお知らせします。

産業振興で活力と交流に満ちたまち

農村整備事業	2億433万円
農業振興事業	1億812万円
観光施設管理事業	1億3,438万円
商工業振興事業	4,188万円
観光振興事業	3,684万円

環境と共生して幸せを実感できるまち

下水道事業繰出金	2億6,359万円
塵芥処理事務組合負担金	1億9,540万円
環境整備事務組合負担金	9,312万円
ゴミ収集運搬事業	5,011万円
公園管理事業	805万円

計画的・効率的な行財政運営を目指すまち

公共施設整備基金の積立	4億8,180万円
地籍調査事業	3,822万円

保健・医療・福祉が充実して安心・安全・快適に暮らせるまち

老人福祉事業	6億6,014万円
児童福祉事業	5億3,169万円
障害者福祉事業	4億4,555万円
健康診査・予防接種事業	9,513万円
道路橋りょう新設・維持改修事業	2億5,176万円
町営住宅管理・建設事業	9,757万円
消防・防災事業	4億5,927万円
地域交通対策事業	8,153万円

明日を担う人を育て一人ひとりの個性を活かすまち

小・中学校管理、教育振興事業	1億6,880万円
保健体育施設管理運営事業	8,721万円
公民館等管理運営事業	4,349万円
文化財保護事業	1,699万円
奨学基金繰出金	1,691万円
幼稚園管理運営事業	1,514万円
語学指導外国青年招致事業	1,494万円
中学生海外研修事業	1,127万円

協働と参画により町民が主役となるまち

地域振興基金の積立	1億7,464万円
自治振興事業	1,286万円

南部さんの家計簿

【歳入】

項目	金額	決算上の区分
給与収入	717,370円	町税
パート収入及び賃貸収入	109,680円	使用料及び手数料財産収入ほか
親からの援助	3,741,353円	地方交付税、国・県支出金、交付金等
貯金取り崩し	31,956円	繰入金
借金	444,300円	町債
雑入	150,593円	諸収入、寄付金
繰越金	62,106円	繰越金
合計	5,257,358円	

【歳出】

項目	金額	決算上の区分
食費	800,101円	人件費
医療費	431,735円	扶助費
住宅等ローン返済	955,846円	公債費
生活費	1,117,911円	物件費、補助費等、貸付金
仕送り	691,722円	繰出金
貯金・株式投資	518,786円	積立金ほか
家の修繕費	106,674円	維持修繕費、災害復旧費
電化製品の購入	465,119円	普通建設事業費
合計	5,087,894円	

南部さんの家庭では、家族で稼いだお金（町税・使用料等）だけでは支出のすべてをまかなうことができないため、親からの援助（地方交付税等）や借金（町債）で生活している状態にあります。

収入は、今後も減っていくことが予想されるため、電化製品の購入（建設事業費）や住宅等ローン返済（公債費）を増やさず食費（人件費）などを節約しながら支出を抑えていくことが必要です。

健全化判断比率等の公表

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、町の財政状況を判断するための指標を公表します。

健全化判断比率

健全化判断比率とは、町の財政状況の健全度を示す比率で、早期健全化基準の範囲内で運営することが望ましいとされています。

区 分	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	13.88%
連結実質赤字比率	—	18.88%
実質公債費比率	14.5%	25.0 %
将来負担比率	32.2%	350.0 %

※実質赤字比率、連結実質赤字比率とも黒字のため、「—」表示としています。

- 【実質赤字比率】
普通会計で、どれくらい赤字があるかの比率です。（歳入より歳出が多ければ赤字となります。）
- 【連結実質赤字比率】
町全体で、どれくらい赤字があるかの比率です。（歳入より歳出が多ければ赤字となります。）
- 【実質公債費比率】
借金の返済に充てている額の比率です。
- 【将来負担比率】
将来負担しなければならない借金などの比率です。

資金不足比率

資金不足比率とは、普通会計などの実質赤字に相当するもので、公営企業会計ごとに資金の不足額が事業の規模に対してどの程度あるかを示すものです。

区 分	資金不足比率	経営健全化基準
国民健康保険名川病院事業会計	—	20.0
公共下水道事業特別会計	—	20.0
農業集落排水事業特別会計	—	20.0
簡易水道事業特別会計	—	20.0
町営地方卸売市場特別会計	—	20.0
工業団地造成事業特別会計	—	20.0

※すべての会計とも黒字で資金不足比率が算定されないため、「—」表示としています。

平成24年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率は、いずれも健全であることを示しています。

特別会計決算

特別会計とは、特定の事業を行うために、一般会計とは別にして、経費を管理するための会計です。特別会計決算状況をお知らせします。

会計名	歳入額	前年比(%)	歳出額	前年比(%)
学校給食センター特別会計	1億9,252万円	△2.0	1億9,252万円	△2.0
農林漁業体験実習館事業特別会計	7,415万円	4.2	7,409万円	4.3
ボートピア交付金事業特別会計	881万円	7.4	449万円	△13.0
国民健康保険特別会計	28億8,965万円	0.7	28億4,077万円	2.2
介護保険特別会計	23億4,599万円	5.1	23億3,199万円	5.1
介護サービス事業特別会計	1,558万円	△6.4	1,358万円	△8.3
後期高齢者医療特別会計	1億9,232万円	△1.7	1億9,098万円	△1.8
国民健康保険名川病院事業会計	9億8,516万円	△2.3	9億3,762万円	△0.8
公共下水道事業特別会計	1億7,316万円	△46.6	1億7,218万円	△46.7
農業集落排水事業特別会計	2億5,796万円	6.5	2億5,796万円	6.5
簡易水道事業特別会計	432万円	△95.1	432万円	△95.1
町営地方卸売市場特別会計	26億4,204万円	△14.7	26億3,831万円	△14.8
工業団地造成事業特別会計	24万円	37.9	24万円	37.3
介護老人保健施設特別会計	3億8,187万円	2.1	3億7,648万円	1.7
大字上名久井財産区特別会計	4,378万円	7.1	93万円	△28.9
大字平財産区特別会計	311万円	△26.0	85万円	△22.4
大字平字下平外14字財産区特別会計	2,058万円	1.9	209万円	△20.6
大字下名久井字田端外17字財産区特別会計	3,687万円	△2.1	275万円	△4.9
大平財産区特別会計	148万円	1.7	19万円	△43.5
合 計	102億6,959万円	△5.2	100億4,234万円	△4.9

受講生に受講証明書が授与される

木村秋則自然栽培ふれあい塾閉講式

木村秋則自然栽培ふれあい塾の閉講式が10月3日に南部公民館で行われ、出席した塾生66人に木村秋則さんから受講証明書が授与されました。

式では、三戸町から参加した西野悠さんが「仲間から励ましてもらいながら、貴重な体験ができました」と感謝の気持ちを述べていました。

今年で2回目となる塾には、全国から81人が参加。木村さんほじょうから自然栽培法を教えてもらいながら、当町と五戸町の圃場でトマトや枝豆、ジャガイモなどの栽培を実践しました。また、閉講式前日には収穫祭が行われ、塾生が研修で栽培した農産物を味わいながら研修を振り返っていました。



木村さん⑤から受講証明書を受け取る塾生



木村秋則さんから受講生へ

栽培技術を磨いてほしい

人や環境に優しい農業が注目される中、この塾で得た知識を活かして、農作物作りに励んでもらいたい。そして、今後も仲間と情報交換をしながら栽培技術を磨き、新しい知恵を生み出してもらえればうれしい。皆さんの更なる活躍を期待しています。

岩間友香さん、四戸悠生奈さんが七唄で優勝

南部七唄七踊り全国大会

南部七唄七踊り全国大会が9月22日に楽楽ホールで開催され、小学生から一般まで73人が自慢の唄や踊りを競いました。

立ち見が出るほど多いに盛り上がった会場では、出場者が三味線や太鼓の音色に合わせて、稽古の成果を堂々と披露。観客からは大きな拍手と歓声が送られました。

町内からの出場者では、七唄小学生の部で岩間友香さん（杉沢）、七唄中・高生の部で四戸悠生奈さん（上名久井）が、それぞれ優勝に輝きました。

岩間さんは「大きい声を出すことができた。名前を呼ばれた時は驚いたけど、とてもうれしかった」また、四戸さんは「練習通りに歌うことを心がけた。少し失敗した部分もあったが全体的に上手くできたと思う」と笑顔で話していました。



七唄で優勝した岩間さん⑤と四戸さん

3,634人の長寿を祝う

南部町敬老会

10月3日に町民体育館で南部町敬老会が開かれ、75歳以上の町民3,634人を盛大に祝いました。

式典では工藤町長が「長年、社会にご尽力していただいた皆さんに深く感謝します。今後も楽しく、心豊かに過ごせるよう努めていきます」と式辞。続いて今年度、100歳を迎えられた3人には、内閣総理大臣祝状と青森県知事顕彰が、夫婦ともに88歳以上になられた19組には、青森県顕



工藤町長㊤から記念品を贈呈される受賞者／かわいい園児のアトラクションに拍手で応えていました

彰が贈られました。

式典後のアトラクションでは、町郷土芸能保存会による唄や踊りが披露されたほか、町内の園児が楽器演奏やおゆうぎなどを発表し「いつまでも元気で長生きしてください」と、あたたかいメッセージを送りました。

出席した692人は、会食をしながら長寿を喜び、近況を報告し合って楽しい一時を過ごしていました。



プロの演奏に魅了

南部町音楽会

10月1日の「国際音楽の日」にちなんで、南部町音楽会が10月2日、楽楽ホールで開催されました。

音楽会は、国内外で活躍している森知英さん、渋谷かおりさん、藤田純子さんがクラシックなど12曲を演奏。町内の小学6年生、中学1年生、一般来場者など約450人を魅了しました。また音楽会に尽力している当町出身の川守田三次郎さんも歌声を披露し、あたたかい拍手が送られていました。



ピアノと電子オルガンによる演奏

平和と町民の幸せを願う

南部町戦没者追悼式

ふれあい交流プラザで9月27日、戦没者追悼式が行われ、太平洋戦争で亡くなった当町出身の722柱に恒久の平和を誓いました。

出席者全員で黙とうした後、工藤町長が「悲しみの歴史を繰り返さないとの決意を新たに、町の発展と町民の幸せのため、誠心誠意全力を尽くす」と追悼の言葉を述べました。

遺族ら約150人は、会場に設置された献花台に花をささげ、手を合わせて戦没者のご冥福を祈っていました。



献花台に花をささげる遺族ら

認知症徘徊者の接し方を実践

第3回「南部町徘徊・見守りSOSネットワーク」模擬訓練

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指すため、徘徊により行方不明になった認知症高齢者を捜す模擬訓練が10月18日、ゆとりあ周辺で行われました。

訓練には、ほのぼの交流協力員や民生委員など約30人が参加。行方不明者に扮したグループホームの職員を捜し、発見した時の声掛けや保護の仕方を実践しました。

参加者は、徘徊者との接し方を学んだ後、2人1組になって訓練を開始。オレンジ色のベストやスカーフなどを身に付けた徘徊者を発見すると、正面に回って「こんにちは」「どこに行くのですか」と声かけをして会話を進めていきました。また、一緒に座って話を聞いたり、笑顔で接しながら対処法を確認しました。

訓練終了後のアンケートには「今回の訓練を、実際の場面でも生かしていきたい」などの感想がありました。



徘徊者役の人④を見つけて声を掛ける参加者

町営市場のセリなどを見学

韓国のりんご農協の一行が当町を訪れる

10月14・15日、韓国のりんご産地として知られる禮山郡のりんご農協の一行38人が当町を訪れ、りんご農園などを視察しながら、今後とも交流していくことを約束しました。

一行は町営地方卸売市場のセリを見学。町職員に荷受けの時間帯や仲買人の人数などを質問したほか、りんごの大きさや色を確認していました。また、パノラマ観光果夢園では、園主の川守田義雄さん（下名久井）から、生産しているりんごの種類などの説明を受けました。



真っ赤で高品質なりんごに興味津々

運動習慣を身に付ける

水中運動教室「お達者ぴん・しゃん塾」開講

町は、高齢者に水中運動を通じて、健康意識の向上や介護予防の運動習慣を身に付ける高齢者水中運動教室「お達者ぴん・しゃん塾」を10月10日、バーデパークで開講しました。

65歳以上の受講生は、身体測定や体力測定のとあとプールに移動し、バーデパークの職員の指導を受けながら、手足を大きく動かして歩行するなど運動を繰り返していました。

塾は2月まで行われ、運動の効果を体力測定などでチェックしていきます。



膝や腰に不安を抱えている人でも水中運動は楽々です

新年互礼会を開催します

町の功労者や関係団体の代表者、町関係者などが一堂に会し、新年を祝うとともに町発展に向けた懇談を行います。

期日 平成26年1月7日(火)

時間 11時～14時

場所 楽楽ホールおよび名川中学校体育館

会費 1人2,000円

申込み 12月13日(金)までに、総務課(本庁舎)または名川・南部分庁舎の窓口へお申し込みください。

問合せ 総務課(本庁舎) ☎0178-84-2111



南部町長選挙の日程が決定しました

9月2日に行われた選挙管理委員会で、任期満了に伴う南部町長選挙の日程が以下のとおり決まりました。

あなたの一票が、町の未来をつくる大切な選挙です。棄権しないで投票してください。

投票日 平成26年1月26日(日)

立候補予定者説明会 12月20日(金)

南部町役場 本庁舎

開票日 平成26年1月26日(日) 21時

総合保健福祉センター「ゆとりあ」

問合せ 選挙管理委員会(本庁舎)

☎0178-84-2111



南部町縦断駅伝競走大会

期日 11月10日(日)

日程

▷町内小学校、三戸郡下中学校女子、町内クラブ、地区対抗の部

スタート/三戸駅前 9時30分

ゴール/ふるさと運動公園陸上競技場

表彰式/ふるさと運動公園陸上競技場 11時30分

▷三戸郡下中学校男子、一般の部

スタート/三戸駅前 10時30分

ゴール/ふくち運動公園多目的広場

表彰式/ふるさと運動公園陸上競技場 12時30分

※コースが交通規制となりますので、ご協力をお願いします。

問合せ 名川B & G 海洋センター

☎0178-76-3310



宝くじの助成金で備品を整備



上斗賀町内会(石塚勝明会長)、沖田面町内会(山口裕貢会長)では、宝くじの助成金で備品を整備しました。

上斗賀町内会では伝統芸能の継承と町内会における災害時の体制確保のために発電機やテントなど、また、沖田面町内会では町内会活動の活性化を図るためにイベント用のステージや音響機材を整備し、地域の活動に役立てていきます。



高齢者インフルエンザ予防接種

11月1日から下表の医療機関で高齢者インフルエンザ予防接種を実施していますので、希望する人は各医療機関へお問い合わせのうえ、接種して下さい。申込みは不要です。

対象者 平成25年10月31日までに、

- ▶65歳以上の人
- ▶心臓や腎臓、呼吸器などに障害のある60歳以上の人

※対象者には、予診票と説明書を送付しています。

接種料 1,000円（生活保護受給者は無料）

問合せ 健康福祉課（名川分庁舎）

☎0178-60-7101



医療機関	接種期間	受付時間
名川病院 ☎0178-76-2001	11月30日までの月～金曜日	9時30分～11時
南部病院 ☎0179-34-3131	11月8日(金)、11日(月)、12日(火)、13日(水)、15日(金)	13時～13時30分
川守田外科胃腸科 ☎0178-75-0898	11月30日までの月～土曜日 (木・土曜日は11時まで)	▶月・火・水・金曜日 9時～11時、15時～17時 ▶木・土曜日 9時～11時
かわむら内科クリニック ☎0178-84-3111	11月30日までの月～土曜日 (水・土曜日は11時まで)	▶月・火・木・金曜日 9時～11時、14時～17時30分 ▶水・土曜日 9時～11時
はらだクリニック ☎0178-60-1661	11月8日(金)、11日(月)、12日(火)、13日(水)、15日(金)	13時30分～14時

11月中に施設へ入所している人、病院へ入院中の人へ

入所中の施設や入院中の病院で、インフルエンザの予防接種を受けることができます。

料金を全額支払った後で、町へ申請書を提出することにより、費用の一部をお返しします。（公費負担の対象は、11月中の接種1回分です）

申請に必要な書類

- ①申請書（健康福祉課（名川分庁舎）または
福地サービス班（本庁舎）、住民生活課（南
部分庁舎）で配布します）
- ②印鑑
- ③町で配布した予診票（11月中に接種した記
録のあるもの）

④インフルエンザ予防接種と明記してある原本の領収書

⑤本人名義の振込先銀行通帳または、キャッシュカード（申請時にコピーをとらせていただきます）

⑥病院へ入院していた人は、それを証明できる領収書など。

⑦生活保護受給者は、医療受給証など生活保護を受けていることが確認できる物。

提出場所 健康福祉課（名川分庁舎）または
福地サービス班（本庁舎）、住民生活課（南
部分庁舎）

提出期限 平成26年1月31日(金)

農業用免税軽油の申請受付

農家の人が農業用に使用する軽油は、一定の手続きを行った場合に限り免税となります。この課税を免除された軽油が「免税軽油」です。

町は、農業用免税軽油の申請を、次のとおり受け付けします。

期間 11月19日（火）～21日（木）

時間 9時～12時、13時～16時

必要書類

書類	手数料	新規申請	継続申請	更新申請
耕作証明書	300円	○	○	○
使用者証発行手数料	400円	○	—	○
返信用切手代	390円	○	○	○
免税軽油使用者証	—	—	○	○
使用機械販売証明書	—	○	—	—
印鑑	—	○	○	○
返信用封筒	—	○	○	○

場所 中央公民館

申請できる人 農作業に使用する機械を持つ農家

免税額 1リットルあたり32円10銭の免税

その他 期間内に申請できない人は、三八地域県民局県税部に申請となります。

問合せ 農林課（中央公民館内） ☎0178-76-2308
三八地域県民局県税部課税第一課
☎0178-27-5111（内210）

公共工事契約状況

問合せ 財政課（本庁舎） ☎0178-84-2111

【9月20日入札】

工 事 名	工事場所	請負業者	契約額（円）	工 期
仲卸市場トイレ増設工事	大向地区	(有)澤向住建	9,243,150円	自：25年 9月25日 至：25年11月30日
旧相内小学校プール解体工事	相内地区	(有)ピース工業	3,727,500円	自：25年 9月25日 至：25年12月20日
上町・上平線道路改良2号工事	剣吉地区	(有)工藤土建	8,746,500円	自：25年 9月25日 至：26年 3月10日
桜町・桜本町線道路改良1号工事	剣吉地区	(有)北向建設	8,977,500円	自：25年 9月25日 至：26年 1月31日
上沢・五戸線道路舗装工事	相内地区	(有)夏善工業	4,024,650円	自：25年 9月25日 至：25年12月10日
青鹿長根・高屋敷線道路改良1号工事	鳥谷地区	(株)山口製材所	9,254,280円	自：25年 9月25日 至：26年 3月10日
あかね団地内道路舗装改修工事	福田地区	(株)夏堀組	20,454,000円	自：25年 9月25日 至：25年12月20日
南部町諏訪ノ平公民館新築工事	玉掛地区	(株)山口製材所	14,857,500円	自：25年 9月25日 至：26年 1月31日
南部町あかね集会所 屋根塗装工事	福田地区	(有)ヤマカ夏堀塗装	1,680,000円	自：25年 9月25日 至：25年11月 8日
南部町医療健康センター 外構整備4号工事	下名久井地区	夏堀工務店(株)	32,340,000円	自：25年 9月25日 至：26年 3月20日
農林漁業体験実習館チェリウス 機械設備更新工事	上名久井地区	(株)松本工務店	26,512,500円	自：25年 9月25日 至：25年12月13日

【10月11日入札】

工 事 名	工事場所	請負業者	契約額（円）	工 期
南部下水管渠第45号工事	大向地区	(有)工藤土建	6,456,450円	自：25年10月15日 至：25年12月20日
向小学校屋外トイレ設置工事	大向地区	(株)松本工務店	14,385,000円	自：25年10月15日 至：25年12月20日

今後も楽しく活動が続けていく

名川UUクラブの活動が国から評価

ボランティア活動や会員の健康づくりを行っている「名川UUクラブ（中村正一郎会長）」が、高齢者の生き生きとした積極的な活動として国から評価され、社会参加章を受賞しました。

同クラブは毎月、ウォーキングやグラウンドゴルフなどの運動を中心に活動しているほか、町内のゴミ拾いなど環境美化に努めています。

工藤町長に受賞の報告に訪れた中村会長と中村貞一幹事長は「これからも会員と楽しく活動が続けていきたい」と話していました。



報告に訪れた（左から）中村貞一幹事長、中村正一郎会長

楽しく踊り堂々の2連覇

奥瀬由衣組が黒石よされの組踊り大賞部門で優勝

8月16日に黒石市で開催された黒石よされの組踊り大賞部門で、南部追分を踊った奥瀬由衣組が2年連続で優勝し、工藤町長に喜びの報告をしました。

高校生を含む6人は、練習の成果を存分に発揮し、息の合った手踊りを披露。奥瀬さんは「楽しく踊ることができた」と振り返っていました。また、笑顔の奥瀬組のメンバーを前に工藤町長は「これからも稽古に励み、手踊りを盛り上げててください」と激励しました。



木村和子先生指導のもと更なる向上を目指すメンバー

受け入れ農家で汗を流す

秋季農作業体験支援活動

名久井農業高校1年生100人が10月9・10日、秋季農作業体験支援活動を行い、農作業に汗を流しました。

17戸の受け入れ農家に分かれた生徒は、反射材シートの設置、りんごやイチゴの収穫を体験。農家の人からアドバイスを受けながら作業を手伝い、農業への理解を深めました。

ぶどうの収穫を手伝った根市朋弥君は「収穫できる喜びを感じながら作業ができました」と話していました。



手袋やキャップを身に付けて漬物作りを手伝う生徒

鎌を使って稲刈りに挑戦

長坂下環境保全隊で秋の収穫祭

剣吉地区の長坂下環境保全隊（出町勝代表）は9月30日に秋の収穫祭を行い、5月にまっしぐらの苗を植えた剣吉小学校の5年生26人が、鎌を使って稲刈りに挑戦しました。

出町代表らのあいさつの後、児童は保全隊の指導を受けながら手際よく刈り取り、束ねていきました。ぬかんだ田に足を取られる児童もいて、田んぼには歓声が広がりました。

三和凌大君は「上手に稲を刈ることができて楽しかった」と笑顔を見せていました。



黄金色の稲を刈り取る児童たち

具たくさんの芋汁を味わう

芋煮会で交流を楽しむ

鳥舌内老人クラブ（田村千代美会長）は10月17日、名川南小学校の児童と鳥舌内児童館の園児との交流を兼ねた芋煮会を、鳥舌内すこやかセンターで行いました。

老人クラブの人が作ったさと芋で、具たくさんの芋汁を味わった子どもたち。お礼に、名川南小の児童が歌を歌ったり、肩たたきをしたほか、児童館の園児が手作りの小物をプレゼントしました。

6年の金山千紘君は「里芋がやわらかくてとてもおいしかった」と話していました。



おいしい料理におかわりをする児童もいました

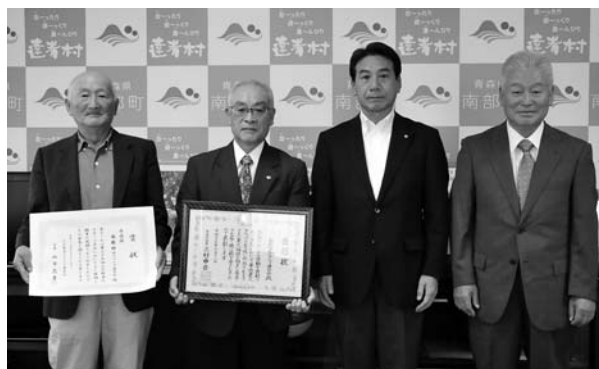
クラブの育成や福祉の向上に尽力

町老人クラブ連合会が青森県から表彰

町老人クラブ連合会（五十嵐久一会長）が、優良市町村老人クラブ連合会として青森県から表彰されました。

これは、同クラブがスポーツ活動や三世代交流のイベント、研修などを積極的に行っており、クラブの育成や福祉の向上に尽力されたことが認められたものです。

9月30日に代表者が工藤町長を訪れ「生きがいを持ちながら活動に取り組んでいきます」と抱負を話していました。



工藤町長を訪れた（左から）町老人クラブ連合会の和田盈行副会長、五十嵐会長、工藤隆治副会長

空港利用者に新鮮果物をPR

青森空港を活用した南部町・達者村プロモーション

10月19日・20日、青森空港において、秋の収穫最盛期を迎えた新鮮果物や、歴史・文化等の地域資源に恵まれた町のPR活動が行われました。

今回の企画では、南部町フルーツ娘や地元農家から、シャインマスカットとルビーオクヤマ、ウインクの3品種の大粒ブドウが入った小パックがプレゼントされたほか、出発口特設ステージでフルーツ娘がマイクPRを行うなど、秋の行楽シーズンで賑わう空港内で、南部町・達者村のことを存分にPRすることができました。



訪れた方々に大粒ブドウをプレゼントしました

魅力ある駅舎を目指して

ツリーハウスが諏訪ノ平駅にお披露目

10月19日、諏訪ノ平駅前に約4mのツリーハウスが設置され、その完成披露会が行われました。これは、魅力ある駅舎づくりに取り組んでいるNPO法人なんぶねっと（四戸泰明代表）が実施したもので、制作は、剣吉出身で木工職人の平野直樹さんが担当。腐りにくい“から松”を使って、約3か月間で作りました。

ツリーハウスに上った沼畑杏さん（南部小5年）は「木の香りも素敵で眺めも良かった」と笑顔を見せていました。



暗くなるとキャンドルに火が灯され幻想的な雰囲気



イベントに参加した(左から)藤田さん・小野さん・高橋さん

達者村点描 描の54

さまざまな出来事をお伝えします

今回は、10月20日に行われた「駅からハイキング」に参加し、達者村の自然と食を堪能した、小野真理子さん(秋田県)、高橋俊雄さん・藤田梢さん(岩手県)の3人にインタビューしました。

駅からハイキングとは

JR東日本が主催する、日本各地の四季折々の絶景を味わいながら気軽に参加できるウォーキングイベントです。

今回は「達者村の自然と食を堪能ウォーク」と題して、諏訪ノ平駅を出発し、名川地区の西館農園でぶどう狩りを楽しんだほか、パイカ井、南部太ネギのホイル焼きなどを試食し、なぶふるさと物産館を経由して町内を散策するコースで約30人が参加しました。

達者村の食について

今までにも南部町を訪れたことがあります。今回のイベントに参加して、パイカ井や南部太ネギを初めて知りました。パイカ井はお肉がとてもやわらかく、特製のタレとの相性が抜群で、何度でも食べたいような味でしたし、南部太ネギは今までに見たことがないぐらい太く、普通のネギよりも甘みがあってとてもおいしかったです。

また、西館農園では様々な品種のぶどうをたくさん食べ、お土産にぶどうジュースなども購入でき、南部町の自慢の果樹

やおいしい食材を食べることができて大満足でした。

イベントに参加して

これまでにたくさんさんの地域の「駅からハイキング」に参加しましたが、その中でも心に残る一日になりました。南部町特有の食を堪能したり、産直に寄って新鮮で安全なおいしい野菜を買ったりと、また、足を運びたくなるような魅力がありました。

今日はあいにくの天気ですが、名久井岳などの素晴らしい景観を望むことができませんでしたが、とても有意義な時間を過ごすことができました。南部町は四季に応じて様々な果物や野菜が食べられるということなので、今回見られなかった景観や他の果樹を堪能したいので、また訪れたいと思います。

取材を終えて

今回の取材を終えて、南部町の魅力が伝わって良かったなと思いました。今後もこのような方が増え続けるように努力をしていきたいと思っています。

文・農村交流推進課

秋山 将毅

鍋料理と共に味わって

町商工会(山田賢司会長)の南部特産品振興委員会は、南部町産米を使用した純米吟醸酒を販売することになり、10月18日に完成品が本庁舎でお披露目されました。

「めじゃ」と名付けた地酒は、方言のうまいと有名(メジャー)になってほしいとの思いが込められており、味は鍋料理に合うように少し辛口にしました。

山田会長は「鍋料理と共に地酒も味わって、町の活性化につながればうれしい」と期待し、工藤町長は「地元の米を使っているのだから、農家も張り合いが出る。地酒をみんなでPRしましょう」と呼びかけました。

地元の米で作った地酒「めじゃ」が販売



めじゃをPRする(左)から山田賢司商工会長、工藤町長、小田桐友彦商工会副会長、田島豪商工会専務理事④/めじゃは町内の酒店で販売しており、720mlで価格は1,500円





厚生労働大臣認定・健康増進施設

バーデパークだより

☎0178-84-2850

ふくち特産品まつり

安全、安心、安価で新鮮な農産物を販売するほか、様々な催しを行います。

期日 11月16日（土）、17日（日）

時間 10時～15時

場所 バーデパーク駐車場

企画内容 餅つき実演／さんま炭火焼／10円抽選販売／福地小学習田収穫「もち米」販売／なまずの天ぷらそば販売／福地芸能愛好会発表／小西礼子歌謡ショー など



ふくちアイスアリーナの冬季営業が開始

ふくちアイスアリーナの冬季営業が10月13日から始まり、多くのスケートファンで賑わいました。

早朝から、ちびっこアイスホッケークラブチームが練習を開始。ふくちジュニアと三沢ジュニアの練習試合も行われ、アリーナは熱気に包まれました。ふくちジュニアのキャプテン笹川征廉君（福田小6年）は「点数を決めることができて良かった。大会で優勝できるようにこれから練習を頑張りたい」と話していました。



小学生スケート教室が、11月12日から3日間、18時30分から20時までの日程で行われます。見学などもできますので、ふくちアイスアリーナにお越しください。



月	火	水	木	金	土	日
11月11日 小学生水泳教室/水中運動教室/水中ウォーキングと水慣れ教室	12 女性水泳教室/らくらく水中ウォーキング体験/小学生スケート教室	13 流水健康教室/エアロビクス教室/初心者水泳教室/やさしいウォーキング教室/小学生スケート教室	14 小学生スケート教室	15 水中運動体験教室/ヘルシー塾健康教室2/巡回バス(A・Bコース)	16 エアロビクス教室	17 アクアビクス体験教室
18 小学生水泳教室/水中運動教室/水中ウォーキングと水慣れ教室	19 休館日	20 休館日	21 休館日	22 水中運動体験教室/町民温泉健康法教室/水中ウォーキング教室/らくらくあしの運動体験/巡回バス(C・Dコース)	23 勤労感謝の日	24
25 小学生水泳教室/水中運動教室/水中ウォーキングと水慣れ教室	26 女性水泳教室/らくらく水中ウォーキング体験	27 流水健康教室/エアロビクス教室/初心者水泳教室/やさしいウォーキング教室	28	29 水中運動体験教室/らくらくあしの運動体験	30 エアロビクス教室	12月1日
2 小学生水泳教室/水中運動教室/水中ウォーキングと水慣れ教室	3 女性水泳教室/らくらく水中ウォーキング体験/ヨガ教室	4 流水健康教室/エアロビクス教室/初心者水泳教室/やさしいウォーキング教室	5	6 ヘルシー塾健康教室/水中運動体験教室/らくらくあしの運動体験/巡回バス(A・Bコース)	7 エアロビクス教室	8
9 小学生水泳教室/水中運動教室/水中ウォーキングと水慣れ教室	10 女性水泳教室/らくらく水中ウォーキング体験	11 流水健康教室/エアロビクス教室/初心者水泳教室/やさしいウォーキング教室	12	13 水中運動体験教室/町民温泉健康法教室/水中ウォーキング教室/らくらくあしの運動体験/巡回バス(C・Dコース)	14 エアロビクス教室	15 アクアビクス体験教室

平成25年11月

【病院健診】

名川病院で平日に受診できます。

【集団検診】

受付時間など、詳しくは各世帯へ配布した申込書をご覧になるか健康福祉課(☎0178-60-7100)へお問い合わせください。

木

Thursday

14

段ボール 名川A・南部A

新・雑・チラシ 名川B・南部B

2 歯 ゆとりあ

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ

21

新・雑・チラシ 名川A・南部A

ペットボトル 名川B・南部B

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ

28

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ

5 広報12月号発行予定日

ペットボトル 名川A・南部A

段ボール 名川B・南部B

1・6 ぼたんの里

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ

12

段ボール 名川A・南部A

新・雑・チラシ 名川B・南部B

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ

金

Friday

8

可燃 名川A・南部A・福地

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ 個・名病

15

可燃 名川A・南部A・福地

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ 個・名病

22

鍋の日

可燃 名川A・B・南部A・B・福地

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ 個・名病

29

可燃 名川A・南部A・福地

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ 個・名病

6

可燃 名川A・南部A・福地

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ 個・名病

13

可燃 名川A・南部A・福地

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ 個・名病

土

Saturday

日

Sunday

9

可燃 名川B・南部B

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ

10

16

可燃 名川B・南部B

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ

17

23

勤労感謝の日

24

30

可燃 名川B・南部B

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ

12月1日

7

可燃 名川B・南部B

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ

8

14

可燃 名川B・南部B

個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ
肺炎球菌・三種混合
MR混合・日本脳炎
個・はらだ

15

個・かわむら …個別接種(かわむら内科クリニック)受付9時～11時30分、14時～17時30分(月・火・木・金曜日)、9時～11時30分(水・土曜日)※要予約(四種混合・ポリオ)
個・川外 …個別接種(川守田外科胃腸科)受付9時～11時、15時～17時(月・火・水・金曜日)、9時～11時(木・土曜日)※全予防接種予約制(希望日の10日程前まで)
個・はらだ …個別接種(はらだクリニック)受付8時30分～12時、15時～18時(月・火・水・金)、8時30分～12時(木・土)※要予約(四種混合・ポリオ)
個・名病 …個別接種(名川病院)受付13時～13時30分※要予約(四種混合・ポリオ・ヒブ・肺炎球菌・三種混合)
個・南病 …個別接種(南部病院)受付13時～13時30分※全予防接種予約制

※接種の種類・医療機関により事前の予約方法が異なります。各医療機関へ行かれる前に、ご連絡をお忘れのないようご注意ください。

くらしのカレンダー

可燃 …可燃物 **不燃** …不燃物 **粗大** …粗大ごみ **ペット** …ペットボトル **新** …新聞紙 **雑** …雑誌 **段** …段ボール
 名川A … 名川A地区（上中町、荒町、桜町、桜本町、新開地、剣吉山、虎渡、上斗賀、下斗賀、森越、卯月沢）
 名川B … 名川B地区（上名久井、高瀬、上川原、平、広場、下名久井、五日市、鳥舌内、鳥谷、法光寺、水沢、助川、横沢、沢田、野場）
 南部A … 南部A地区（5区、6区、7区、8区、9区、10区、11区、小波田第1、小波田第2）
 南部B … 南部B地区（二又、古町、馬場、小向、正寿寺、門前、沖田面、赤石、玉掛、諏訪ノ平、相内）
 福地A … 福地A地区（苔米地、片岸、高橋、小泉、麦沢、福田）
 福地B … 福地B地区（あかね、東あかね、板橋、中央、椈木、法師岡、埴渡、杉沢、あけぼの）
 福地 …… 福地全地区

月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday
11 可燃 福地 不燃 名川B・南部B ビン 名川A・南部A 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ 個・名病 } 肺炎球菌・三種混合 個・南病 } MR混合・日本脳炎 個・南病 個・名病 B C G	12 可燃 名川A・南部A 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ } 肺炎球菌・三種混合 MR混合・日本脳炎	13 可燃 名川B・南部B 缶・ビン・ペット 福地 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ } 肺炎球菌・三種混合 MR混合・日本脳炎 個・川外 B C G
18 可燃 福地 不燃 名川A・南部A ビン 名川B・南部B 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ 個・名病 } 肺炎球菌・三種混合 個・南病 } MR混合・日本脳炎 個・南病 B C G	19 可燃 名川A・南部A 4相 ゆとりあ 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ } 肺炎球菌・三種混合 MR混合・日本脳炎	20 可燃 名川B・南部B 段・新 福地 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ } 肺炎球菌・三種混合 MR混合・日本脳炎 個・はらだ B C G
25 可燃 福地 不燃 名川B・南部B ビン 名川A・南部A 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ 個・名病 } 肺炎球菌・三種混合 個・南病 } MR混合・日本脳炎 個・南病 B C G	26 可燃 名川A・南部A 乳相 ぼたんの里 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ } 肺炎球菌・三種混合 MR混合・日本脳炎 個・かわむら B C G	27 可燃 名川B・南部B 雑・チラシ・古布・その他の紙 缶・ビン・ペット 福地 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ } 肺炎球菌・三種混合 MR混合・日本脳炎
2 可燃 福地 不燃 名川A・南部A ビン 名川B・南部B 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ 個・名病 } 肺炎球菌・三種混合 個・南病 } MR混合・日本脳炎 個・南病 B C G	3 可燃 名川A・南部A 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ } 肺炎球菌・三種混合 MR混合・日本脳炎	4 可燃 名川B・南部B 不燃 福地 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ } 肺炎球菌・三種混合 MR混合・日本脳炎
9 可燃 福地 不燃 名川B・南部B ビン 名川A・南部A 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ 個・名病 } 肺炎球菌・三種混合 個・南病 } MR混合・日本脳炎 個・南病 個・名病 B C G	10 可燃 名川A・南部A 乳相 中央公民館 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ } 肺炎球菌・三種混合 MR混合・日本脳炎	11 可燃 名川B・南部B 缶・ビン・ペット 福地 個・かわむら 個・川外 } 四種混合・ポリオ・ヒブ 個・はらだ } 肺炎球菌・三種混合 MR混合・日本脳炎 個・川外 B C G

乳相 …乳児健康相談11月26日「ぼたんの里」…(H25.6～H25.8生)受付9時30分～9時50分、(H24.11～H25.1生)受付10時～10時20分
 12月10日「中央公民館」…(H25.7～H25.9生)受付9時30分～9時50分、(H24.12～H25.2生)受付10時～10時20分
1・6 …1歳6か月児健康診査(H24.4～H24.5生)受付12時～12時15分
2歯 …2歳児歯科健康診査(H23.3～H23.5生)受付12時30分～12時50分
4相 …4歳児健康相談(H21.3～H21.4生)受付13時～13時20分

専門外来診察日

国民健康保険 名川病院
☎ 0178-76-2001

診療科：外科、内科、循環器科、皮膚科、
肛門科、アレルギー科、歯科

整形外科 受付：11時30分まで

▶11月30日（土） 9時～ 工藤先生

先天性股関節脱臼 予約制／受付10時30分～10時50分

▶11月30日（土） 工藤先生

眼科 受付：14時30分まで 初診の人は13時30分まで

▶11月13日（水） 14時～15時 木村先生

▶11月27日（水） 14時～15時 木村先生

泌尿器科 予約制

▶11月12日（火） 13時～ 柳沢先生

▶11月18日（月） 13時～ 伊藤先生

▶11月26日（火） 13時～ 柳沢先生

都合により変更になる場合がありますので
ご来院の際は、お問い合わせください。

おいでよ！子育て支援センター

子育て支援センターは、幼稚園や保育園に通っていない
お子さんなら、どなたでも参加できます。子育て相談や園
庭の開放、絵本やビデオを貸し出していますので、お気軽
にご利用ください。

福地保育園 ☎ 0178-84-4118

わくわくひろば(体験活動) 木曜日／9時30分～11時

11月14日 制作遊び

11月21日 運動遊び

11月28日 お誕生会

つどいのひろば(自由活動) 水曜日／9時30分～11時

11月13・20・27日

子育てサークル にこちゃんクラブ 月曜日／10時～12時

11月11・18・25日
12月 9日

なんぶ保育園 ☎ 0179-34-3034

こすもすクラブ(体験活動) 木曜日／9時30分～11時

11月14日 クッキング

11月21日 お誕生会

11月28日 クリスマス制作

サークルちびこす(自由活動) 月・水曜日／9時30分～12時

11月11・13・18・20・25・27日

チェリー保育園 ☎ 0178-76-1115

ぴっぴクラブ(体験活動) 木曜日／9時30分～11時

11月14日 七五三制作

11月21日 スタンプ遊び

11月28日 お誕生会

ぬくぬく(自由活動) 月・水曜日／9時30分～11時

11月11・13・18・20・25・27日
12月 9日

放射線量測定結果 (単位：μSv/h)

問合せ 住民生活課（南部分庁舎）☎0179-34-2509

測定日：10月1日（火）曇り、10月15日（火）曇り

地面の形状 測定日	アスファルト		土	
	10月1日	10月15日	10月1日	10月15日
役場本庁舎	0.048	0.036	0.036	0.034
杉沢研修館	—		0.044	0.048
中央公民館	0.030	0.028	0.020	0.020
名川南小学校	0.052	0.050	0.022	0.026
町民体育館	0.038	0.036	0.032	0.030
元二又屯所付近	0.034	0.038	0.020	0.022

カレーの具材作りに挑戦

なんぶ保育園の年長園児が10月7日、昼食
メニューのカレーに使用する具材作りに挑戦
しました。園児は、同保育園の隣接する畑で
収穫したジャガイモを皮むき器で丁寧にむい
たり、にんじんを包丁で食べやすい大きさに
切って料理を楽しみました。工藤純希君は
「包丁をうまく使ってジャガイモを切ること
ができました」と笑顔を見せていました。





政と源
三浦 しをん 著



無垢の領域
桜木 紫乃 著



北の街物語
内田 康夫 著



大地のゲーム
綿矢 りさ 著

福地短歌会

わが栗を食ひ散らかして幼らの去りたる部屋に秋が広がる
部活にて街路を走る中学生わが手をゴールに最後の疾走
雨のたびおだやかならず増水の自然の力に怯えて生きる
勢力の萎へゆく樹々を急かすがに降る秋雨の音を聞く夜
ふるさとの秋の祭りの山車を引く兄夫婦らの声が寄り来る
秋彼岸そこはかとなく母顕ちて老いゆく吾を見守り給ふ
孫の来て何やら小声につぶやきて追はるるやうに部活へ走る

川守田慶三
石塚 守
大久保雪夫
奥寺 睦子
工藤 裕正
佐々木教子
根市 政志

なんぶ短歌会

果樹園のりんごも梨もふくらみて南部の里は稲刈りはじむ
黒川が大暴れして色づきし葡萄畑をひと呑みにする
出来秋の稲穂を揺らす群らずめ手を打ち追へば一斉に飛ぶ
待ちわびし村のまつりも過ぎ去りて夜更け聞きをり庭の虫の音
秋彼岸花手向けむといそぐ墓抱きたる束に蝶が舞ひ寄る
洪水に石灰撒かれし白き土割りてすつくと立つ曼珠沙華
飛び出して次ぎつぎ潰す鳳仙花十三歳の抵抗今に忘れず
仲秋の名月を窓に作りたるシユガープルーンのジャムの香つよし
いづこにも菊の花咲く相内の里をめぐればこころ安らぐ
十四の歳より詠みてことし喜寿三十一冊目の歌集編む

馬場 敬子
馬場 操
西館 ヒデ
内村 貞子
馬場 たか
佐々木 牙美
沼畑 吉茂
坂本 綾子
平谷 通泰
八木田 順峰

若草会

暴風雨に叩かれて伏す玉蜀黍朝日を浴びて起き立てりけり
ひめいあげ稲刈り機械進みゆく泥をかぶりて稲田埃たつ
意のままに山の木すべて踊らせてまだまだまだと十八号は
十五年七回くるうてまべち川被害茫然ポランティアの手
静けさは淋しさの中にあるものやお盆を送り娘や孫帰る
早朝に院内で鳴くこほろぎの声にいやされ仕事につきし
狭庭辺の萩・女郎花咲くを見て露光る朝亡きひとと思ふ
立秋に時を伝える虫の音よ残暑の夜の耳に涼しく

奥 あさ子
一ノ渡 肇
向山 敦子
川村 綾子
中野 静子
山下 幸枝
立花 京子
木村 ひな子

ポートピアなんぶ



役立っています!ポートピアなんぶ交付金

町の運動会などで着用するユニホームを作成したことにより、競技での団結力を高めることができたほか、町内会での健康増進、相互の親睦を図ることができました。(東あかね町内会)

12 December

11 November

7 THU	8 FRI	9 SAT	10 SUN	11 MON	12 TUE	13 WED	14 THU	15 FRI	16 SAT	17 SUN	18 MON	19 TUE	20 WED	21 THU	22 FRI	23 SAT	24 SUN	25 MON	26 TUE	27 WED	28 THU	29 FRI	30 SAT	1 SUN	2 MON	3 TUE	4 WED	5 THU	6 FRI	7 SAT	8 SUN
大村一般戦			宮島GⅠ周年					休館日	鳴門GⅢ新鋭リーグ戦			津SGチャレンジカップ			平和島GⅢ新鋭リーグ戦			大村GⅡMB大賞			びわこGⅡ秩父宮妃記念杯										
			桐生一般戦						桐生一般戦			丸亀一般戦			シ ョ ー ー 丸 亀 一 般 戦	桐生一般戦			若松一般戦			桐生一般戦									
丸亀GⅠダイヤ モンドカップ			住之江GⅢ女子 リーグ戦																デーレース			ナイターレース									

お知らせ information

開催案内 住民公開講座

はらだクリニックの原田英也院長を講師に迎え、「がんから自分を守るつくし検診の重要性」を演題に、住民公開講座を開催します。

期日 11月9日(土)
時間 14時30分～16時

場所 楽楽ホール
問合せ 健康福祉課(名川分庁舎)

☎0178・60・7100

開催案内 町精神障害者家族会 公開講座

ささくりニックの笹博院長を講師に迎え、「統合失調症の人がうつ病や発達障害など

を合わせもつとき」を演題に、公開講座を開催します。関心のある人は誰でも参加できます。

期日 11月23日(土)
時間 10時～12時

場所 南部老人福祉センター(なんぶ保育園隣接)

問合せ 健康福祉課(名川分庁舎)

☎0178・60・7100

参加募集 達者村百景満喫ス クール

達者村百景を巡るバスツアーを開催します。豊かな自然が織りなす風景や町並みを満喫してみませんか。

期日 11月24日(日)
時間 9時

今月の納期

固定資産税(4期)
国民健康保険税(5期)
介護保険料(5期)
後期高齢者医療保険料(5期)
納期限 12月2日(月)
口座振替日 11月25日(月)
問合せ 税務課(南部分庁舎)
☎0179-34-2586

11・12月の休日窓口開設日

平日は、予約制で18時まで窓口を開設しています。

期日 11月16日(土)
12月 7日(土)、21日(土)

時間 8時15分～12時

場所 住民生活課(南部分庁舎)

業務内容 住民票・印鑑証明書の交付、印鑑登録

その他 死亡届けは、全ての庁舎で受付けます。

問合せ 住民生活課(南部分庁舎)

☎0179-34-2509

南部町の人口と世帯数 (平成25年10月21日現在)

	人口	対先月比
人口	19,985人	(-20)
男	9,568人	(-9)
女	10,417人	(-11)
世帯数	7,513世帯	(-6)

集合場所 バーデパーク
申込み 農村交流推進課(中央公民館内) または住民生活課(南部分庁舎)、福地サービス班(本庁舎)に備え付けてある申込用紙に記入し、11月21日(木)までに申込みしてください。

参加費 1000円
募集人数 30人
申込み・問合せ 農村交流推進課(中央公民館内)

☎0178・76・2310

開催案内 なんぶりんご市

期日 12月1日(日)
時間 9時～15時

場所 町民体育館前駐車場および町営地方卸売市場

内容 贈答用からお手ごろ価格のりんご販売や梨、野菜販売、お楽しみ抽選会などもあります。また町民体育館前では、なべっこ団子の無料提供、市場では、せんべい汁の無料提供などもあります。

問合せ 農林課(中央公民館内)

☎0178・76・2308



協力依頼 献血にご協力を

病気やけがなどで輸血を必

要としている人の命を救うため、16歳から69歳までの健康な人に、献血のご協力をお願いします。

日時・場所 11月10日(日)
スパークながわ(産業まつり開催所)

時間 10時～12時、13時～15時

▽12月3日(火)

南部分庁舎／9時～11時30分

福地公民館／13時30分～16時

その他 献血カード、保険証、運転免許証など、本人確認ができるものを持参してください。

問合せ 健康福祉課(名川分庁舎)

☎0178・60・7100

交通死亡事故ゼロ1年

南部地区が10月1日、交通死亡事故ゼロ1年を達成し、三戸地区交通安全協会南部支部（澤村國男支部長）と三戸地区交通指導隊南部支隊（竹林武志支隊長）に、三戸警察署と三戸地区交通安全協会から表彰状が贈られました。

澤村支部長は「これからも交通事故を起こさないように活動が続けていきたい」と話し、竹林支隊長は「夕暮れ時には、早目に自動車のライト点灯を心掛けてほしい」と呼びかけました。



竹林支隊長㊤と澤村支部長

福地チャレンジャーズが優勝

南部町学童野球大会が10月6日、ふるさと運動公園多目的球技場で開催され、町内の小学校5チームが優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

決勝は、福地チャレンジャーズと名久井クラブ。序盤から点の取り合いで、1回の裏に名久井クラブが3点を先取すると、2回の表に福地チャレンジャーズが4点を取り逆転。その後も得点を重ねた福地チャレンジャーズが、7対4で勝利し3年ぶりの優勝を果たしました。



一球一球に集中する選手

開催案内 南部ふるさと塾

青森県立郷土館の本田伸研究主幹を講師に迎え、「対立と交流の地域史」南部氏と津軽氏を題材に「」を演題に、南部ふるさと塾を開催します。

期日 12月7日（土）

時間 13時30分～15時

場所 剣吉公民館

問合せ 社会教育課（南部分

庁舎）

☎ 0179・34・2132

開催案内 町文化協会南部支部 作品展

日時

11月10日（日） 9時～17時

11月11日（月） 9時～12時
場所 南部公民館

内容 絵画、写真、手芸、陶芸、短歌など各サークルの作品展示

問合せ

文化協会南部支部

長・長田鉄也

☎ 0179・22・3735

開催案内 ニューススポーツフェ スティバル

誰もが気軽に楽しめるスポーツ種目で、汗を流してみませんか。

期日 12月1日（日）

時間 9時～11時30分

場所 名川B&G海洋セン

ター

種目 軟式バレーボール、ペ

タンク、フリースロー（バスケットボール）

問合せ 町民体育館

☎ 0179・34・2761

参加募集 町空手道協会 空手 参加者募集

対象者 初心者のお子様、または小学校低学年。家族での参加も大歓迎です。

練習日時 毎月第2、4水曜

日 18時～19時

会費

▽一人／月1500円

▽家族2人以上／月2000

円

スポーツ安全保険

▽幼児・小学生／800円

▽大人／1850円

利用促進 青森空港国際線 （青森・ソウル線）

青森・ソウル線は、水・金・日曜日の週3便で運航しており、韓国の仁川空港から乗継で世界の各都市へ旅行することもできます。

▽青森→ソウル

13時55分→16時55分

▽ソウル→青森

10時30分→12時50分

また、青森・ソウル線を利用すると、平成26年3月末まで、青森空港駐車料金が最大1000円になります。

海外への出張や旅行などの

申込み・問合せ 南部公民館

☎ 0179・34・2800

開設案内 行政相談 特設人権相談

際には、ぜひご利用ください。
問合せ 青森県企画政策部交通政策課航空グループ

☎ 017・734・9153

期日 12月5日（木）

時間

▽行政相談は13時～15時

▽特設人権相談は10時～15時

場所 福地公民館、剣吉公民館、南部公民館

問合せ

▽行政相談は総務課（本庁舎）

☎ 0178・84・2111

▽特設人権相談は住民生活課（南部分庁舎）

☎ 0179・34・2509

11月は児童虐待防止
推進月間

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。
虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときは相談してください。

標語「さしのべた その手がこどもの 命綱」
相談先

全国共通ダイヤル
0570・064・000
子ども虐待ホットライン
(八戸児童相談所内)
0120・74・6552
健康福祉課(名川分庁舎)
0178・60・7101

参加募集
イルミネーション
コンテスト

剣吉商店会(久慈明彦会長)では、剣吉地区を対象に建物のイルミネーションコンテストを開催します。光輝く電飾作りに参加してみませんか。
イルミネーション期間 12月

1日(日)〜28日(土)
申込期限 11月28日(木)
申込み・問合せ ヘアーサロ

ン蛇沼
0178・75・1038



協力依頼
名川・南部地区のみなさんへ
し尿、浄化槽汚泥の
汲み取り

し尿処理場では、例年12月中旬から年末にかけて施設の処理能力を上回る量のし尿、浄化槽汚泥の搬入が予想されます。このため、し尿、浄化槽汚泥の汲み取りを業者に依頼するときは、早めるか遅らせるかして集中する期間を避けてくださるようお願いいたします。なお組合では、施設の安定した処理を維持するために施設の処理能力以上のし尿、浄化槽汚泥の搬入があった場合は、搬入の制限をさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 三戸地区環境整備事務組合
0178・75・1449

町営市場の販売状況(平成25年9月16日〜平成25年10月15日)

品名	販売数量(kg)	売上額(千円)	キロ単価(円)	前年単価(円)
弘前ふじ(りんご)	98,234	16,601	169	205
昂林(りんご)	31,696	4,881	154	187
トキ(りんご)	23,446	3,359	143	147
つがる(りんご)	265,601	33,461	126	141
レッドゴールド(りんご)	19,914	3,117	157	165
紅玉(りんご)	79,576	10,710	135	153
日面紅(梨)	74,974	4,487	60	81
幸水(梨)	33,948	3,165	93	150
キャンベル(ブドウ)	126,556	20,934	165	196
ナイヤガラ(ブドウ)	22,780	2,988	131	172
大根	49,925	3,688	74	68
ゴボウ	39,940	7,728	193	182
長芋	104,240	26,421	253	253
にんにく	49,072	30,415	620	524
キャベツ	26,186	1,743	67	36
ねぎ	35,941	6,941	193	208
きゅうり	24,279	4,137	170	113
トマト	9,253	1,711	185	226
食用菊	2,130	1,395	655	639

※12月から朝の荷受時間が6時〜7時30分に変更になります。

●休場日

11月10日(日)、13日(水)、17日(日)、23日(土)、24日(日)、27日(水)
12月1日(日)、8日(日)、11日(水)、15日(日)、22日(日)、23日(月)、
29日(日)〜31日(火)

開催案内
自死遺族のつどい

青森県立精神保健福祉センターでは、自死でご家族やご友人、恋人など大切な人を亡くされた人を対象に「つどい」を開催しています。

「つどい」は大切な人を亡くされた同じ思いを抱えている人が集まり、自分の体験や思いを心おきなく話せる場です。その場で聴くだけでもかまいませんので、参加して

ませんか。

期日 11月30日(土)
時間 13時30分〜15時30分
場所 ユートリー4階
申込み・問合せ 青森県立精神保健福祉センター こちらの電話
017・787・3957

注意事項
野生鳥獣の取り扱い

11月頃から来年の春にかけて、渡り鳥(白鳥など)の飛



来が多くなります。野鳥を含めた、迷い野生鳥獣を見かけた場合は、「捕獲」や「おどかし」などをせず、静かに自然へ帰してください。また、傷ついた野生鳥獣を保護した場合は、連絡してください。
問合せ 三八地域県民局地域農林水産部林業振興課
0178・27・5111

おはなし会

福地おはなしの会の皆さんによる読み聞かせです。

事前申込みは必要ありませんが、未就学のお子さんは保護者同伴でお越しください。

期日 11月24日(日)

時間 10時30分～11時

場所 名川中学校図書室1階

問合せ 社会教育課(南部分庁舎)

☎0179-34-2132



青森県新産業都市建設事業団 平成24年度決算報告

青森県新産業都市建設事業団は、昭和39年に八戸地区が新産業都市として指定されたことを機会に、建設基本計画を総合的かつ一体的に実施するため、青森県および関係8市町(八戸市、十和田市、三沢市、六戸町、東北町、おいらせ町、五戸町、南部町)で構成する設置団体の委託を受けて工業団地等の取得・造成等を行う地方開発事業団であり、各設置団体から一般管理費(事務費)の一部が負担され、円滑な事業運営が図られています。

同事業団から毎年度提出される決算関係資料は、9月定例会で町議会へ報告しています。

当町における事業団への負担金の平成24年度決算額

198,000円(上半期99,000円、下半期99,000円)

編集後記

アニメの1カットを想像されるツリーハウスが、諏訪ノ平駅にお目見えしました。通りかかった人は、歓声を上げて記念に「カシャ」。憩いのスポットとして、一度訪れてみてはいかがでしょうか。【oga】

相談案内 県税の減免措置等

台風第18号で被害を受けた人には、県税の減免や納入期限の延長などの特別措置の制度があります。申請書類など詳しくはお問い合わせください。

問合せ 三八地域県民局県税

部

☎0178・27・5111

開催案内 清慈会まつり

りんご、野菜の激安販売や景品抽選会、ステージアトラクションなどがあります。

期日 11月24日(日)

時間 10時～14時
場所 スパークながわ
問合せ 清慈会 森の菜園
☎0178・60・5533

提供案内 秋の再生品提供

八戸リサイクルプラザでは不用品となった備品を修理して展示していますが、これらの再生品を抽選のうえ低価格または無料で提供します。

申込期限 11月10日(日)

申込方法 八戸リサイクルプラザに備え付けの申込用紙

に記入のうえ、提出してください。

提供方法 公開抽選を11月13

日(水)、14時から行いま

参加募集 健康増進ボウリング教室

八戸市ボウリング協会では、三八地区の人を対象に、健康増進ボウリング教室を開催します。

日時

11月13日(水) 13時30分

11月15日(金) 10時

11月17日(日) 8時

11月18日(月) 20時

引取期間 11月16日(土)～24日(日)。当選はがきと代金を持参してください。
申込み・問合せ 八戸リサイクルプラザ
☎0178・70・2396

場所 ゆりの木ボウル
受講料 テキスト代および傷害保険料500円
申込み・問合せ 健康増進ボウリング教室ゆりの木ボウリング協会
☎0178・45・1022



協力依頼 指名手配被疑者の検挙にご協力を

平成25年8月末現在、全国

の警察から指名手配されている者は、約830人に上っています。警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定したうえで、11月中に全国警察の総力を挙げ、追跡調査・早期検挙に取り組みます。

指名手配被疑者の捜査活動には、みなさんの協力が必要です。わずかな情報でもありましたら、警察や最寄りの駐在所まで通報してください。

問合せ 三戸警察署

☎0179・22・1135

福地警察官駐在所

☎0178・84・2354

名川警察官駐在所

☎0178・76・2013

南部警察官駐在所

☎0179・34・3141



なんぶ 議会だより

第 34 号

発行・編集
議会広報編集委員会 ☎0178・84・2111

馬淵川の河川改修を要望する 決議案を可決。 ※関係機関に要望。

第53回南部町議会臨時会 10月8日

第53回臨時会には、台風18号の被害に係る災害復旧費、見舞金などを追加した平成25年度一般会計補正予算が上程され、審議の結果、原案どおり全会一致で可決しました。
また、議員提案の「抜本的な馬淵川の河川改修についての要望決議案」も全会一致で可決しました。

主な議案

議員提案

決議案



■抜本的な馬淵川の河川改修についての要望決議案【産業建設常任委員会提出】

【決議案の概要】馬淵川中流域で現在実施されている河道掘削工事で水害が解決すると確

信できない。

法師岡狭窄部の改良工事も含め、国の一体管理と財政措置を望む。

町民が受けた物的、精神的な被害を理解していただき、抜本的な河川改修を要望する。

※決議とは意思形成行為で、対外的に表明するために議会の考え方を議案として可決することです。

予算



■平成25年度一般会計補正予算（第4号）

▽主な補正は、家屋と家電製品及び農作物の浸水被害への見舞金に3千644万円。浸水被害住宅の改築支援に1千万円。災害ごみの廃棄物処理手数料、浸水したトイレの汲み取り助成金、消防団員の

出動手当など、合わせて1千571万円。農林水産業施設災害査定設計、相内上明土地区の流木撤去工事に5千932万2千円。公共土木施設災害測量設計、損傷した側溝などの修繕料に522万2千円を追加し、財源には国庫支出金と財政調整基金繰入金、災害見舞金を充てた。

※災害見舞金（300万円）のほか、多くの支援物資が企業・個人から寄せられました。

専決処分



■平成25年度一般会計補正予算（第3号）

▽主な補正は、避難所

その他



■議会の各委員会委員の選任

▽2年の任期満了により、総務企画・産業建設・教育民生の3常任委員会、議会運営委員会、図書室運営委員会（議会広報編集委員会）の委員を選任した。

及び消毒などの経費に281万4千円。農道農業用水路等の応急復旧費に349万7千円。町道・河川・公園の応急復旧費に1千190万円を追加し、財源には財政調整基金繰入金を充当した。

※各委員会の紹介は39ページに掲載。

◎ 主な議案 (第52回定例会、9月)

平成24年度の各会計 決算を審査、認定。

第52回南部町議会定例会 8月30日～9月6日

第52回定例会には、専決処分した事項の報告、条例の一部改正、平成25年度各会計補正予算などが上程され、審議の結果、いずれも原案どおり可決しました。

また、平成24年度一般会計及び各特別会計決算20件は、議員全員で構成する決算特別委員会(馬場又彦委員長)に付託され、審査の結果、原案どおり認定しました。

一般質問では、8人の議員が町側の考えをたどしました。

主な議案

条例



■ 町立児童館条例の一部を改正

▽ 斗賀児童館、鳥谷児童館、福田児童館、片岸児童館及び杉沢児童館を廃止するため、条

■ 霊園条例及び共同墓地公園条例の一部を改正

例を改正した。

▽ 改正前は1世帯1区画と制限していたが、

町長が認めた場合、世帯の違う親族を同一区画内で共に供養できるようにするなど、区画利用制限を緩和するため改正した。

予算・決算



■ 平成25年度一般会計補正予算(第2号)

▽ 主な補正は、旧福地小学校校舎の解体工事に2千550万4千円、荒町及び諏訪ノ平集会所の解体に86万3千円、子ども・子育て支援法に係るシステム導入及びニーズ調査委託に1千601万7千円、さくらんぼの雨除けハウスの追加事業に414万7千円、プレミアム商品券の発行助成に400万円、除雪業務委託に3千530万円などを追加。

これらの財源として、臨時財政対策債及び農業施設整備事業債のほか、地方交付税、県支出金(補助金)、基金繰入金などを充当し、合計で1億6千755万5千円を追加、

予算の総額を96億9千913万8千円とした。

■ 平成24年度一般会計及び19件の各特別会計決算を賛成多数で認定

▽ 平成24年度の一般会計収入総額は105億1千471万5千217円、支出総額は10億7千578万7千645円、差引3億3千892万7千572円となり、25年度への繰り越しや基金積み立てなどを行った。

特別会計19件の収入総額は102億6千959万円、支出総額は100億4千234万円。差引2億2千725万円となった。

町の基金総額は、前年度から11億1千338万円増の69億2千803万円となった。

※ 決算の詳細については6ページから掲載。

平成24年度一般会計及び各特別会計決算認定に対する討論

※ 平成24年度一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計に対する討論。

【反対討論】 消費税増税は町づくりに大きな影響を与える。

大企業の税負担を増やし、内部留保を労働者の賃上げや正規化に充て、景気回復や社会保障の充実を望む。

一般会計から特別会計への法定外繰り入れや特別会計の基金取り崩しなど努力をして、国保税や介護保険料の軽減、介護利用料の廃止を要求する。

また、介護保険制度の見直しと後期高齢者医療制度の即時廃止も求め、反対討論とする。

(立花寛子議員)

陳情



■ TPPへの参加に反対する陳情

【陳情者】 TPP反対青森県実行委員会代表 今正則氏

【陳情の趣旨】 安倍首相はTPPへの参加を表明したが、医療や食の安全、官公受発注、ISD条項などが守られる保証はない。

農産物5品目や国民皆保険制度などの聖域確保や国内総生産向上など経済効果の信憑性も問われ、農業への打撃など失うものが大きい。

そのため、TPPへの参加に反対する意見書を政府に提出していただきたい。

議員提案
意見書案



■「森林吸収源対策及び地球温暖化に関する地方の財源確保」のための意見書案

▽提出者 中村善一議員

▽森林は地球温暖化防止の機能を持つ。

森林の保全には、山村地域の市町の取り組みが重要だが、木材価格の暴落、林業従事者の高齢化など厳しい状況にある。

そのため、市町村に対して森林保全のため「石油石炭税の税率の特例」による税収の一定割合を、森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を求め、政府に意見書を提出する。

▽全会一致で原案可決。

■道州制導入に断固反対する意見書案

▽提出者 中村善一議員

▽政府は導入後の具体的な形を示さず、道州制の導入を目指している。

事務権限の受け皿という名目で、多くの町村が合併を余儀なくされ、住民と行政の距離が格段に遠くなり、住民自治が衰退する恐れがある。

経済と効率を優先し、伝統や文化を無視した大規模団体は地方自治体と呼べるものではない。

よって、道州制に断固反対するため政府に意見書を提出する。

道州制導入に断固反対する意見書案に対する討論

【反対討論】戦後66年の古い行政システムは、転換期にあると思う。

今後の政治がスムーズに進み、時代の変化に即応するため、道州

制導入に賛成する。

（工藤久夫議員）

【賛成討論】国は道州制で、国民生活への責任を地方に押し付け、さらに、国の財政縮減で国民の教育や生活の最低保障は無くなる。

よって、道州制に反対である。

▽賛成多数で原案可決。

■TPPへの参加に反対する意見書案【産業建設常任委員会提出】

▽交渉過程が秘密とされ、ISD条項には日本の主体性喪失の不安があり、農業の利益が保証されないTPP参加は認められない。

よって、TPP参加に反対するため政府に意見書を提出する。

よって、TPPへの参加には反対である。

▽賛成多数で原案可決。

※意見書は政府関係機関に送付しました。

TPPへの参加に反対する意見書案に対する討論

【反対討論】TPP参加で、日本の農業生産額は現在の8兆円から5兆円に下がると言われるが、参加せずとも高齢化等により減少すると言われている。

日本のGDPは約500兆円であり経済成長のため、TPPへの参加には賛成する。

（工藤久夫議員）

【賛成討論】国内法より優先されるISD条項は国の主権を脅かす。グローバルイズムと言われるが、日本は日本人のためのものである。

よって、TPPへの参加には反対である。

（川守田稔議員）

◎ 議案に対する主な質疑

○決算特別委員会

（平成24年度決算）

ど対策は。

（八木田憲司議員）

【問】各項目の収入未済額、不納欠損額はいくらか。

（中館文雄議員）

【税務課長答弁】

町民税、軽自動車税、固定資産税などの滞納分である。

【健康福祉課長答弁】

保育料などの滞納分である。

【建設課長答弁】

住宅及び下水道使用料の滞納分である。

【副町長答弁】

納めた方と納めない方で不公平感のないようにするため、納めていただくよう努力したい。

【問】電気料が値上げされたが、影響は。

また、LED化な

【総務課長答弁】

全体で約750万円値上げされるため、節電に努めた

町施設すべてのLED化は膨大な予算が必要のため、新設時など費用対効果を考え実施したい。

【問】バーデハウスの指定管理者公募の現状は。

（夏堀文孝議員）

【商工観光課長答弁】

現在、町内3法人、八戸市1法人、三戸町1法人の5法人から申請がある。健康づくりを目的として施設を運営する法人を選定したい。



◎ 議案に対する主な質疑（第52回定例会、9月）



南部第2分団屯所

【問】 南部地区第2分団の屯所は、避難所と隣接するため災害時の避難に支障がある。町の屯所の整備計画は。

（工藤正孝議員）

【総務課長答弁】

基本的に古い順に整備し、合併以来、整備は進んでいる。

今後は、集会場と屯所を隔年で整備したいと考える。

南部第2分団の屯所の問題は確認している。

【問】 チェリウスのお客さんが減った理由と町内各種団体へのPRは。

（沼畑俊一議員）

【商工観光課長答弁】

宴会のお客様が減っているため、PR活動に努めたい。

【問】 建設中の医療健康センターだが、

下請け工事や県外作業員の宿泊先など町内に経済効果があるよう協議したか。

（夏堀文孝議員）

【健康福祉課長答弁】

町内の業者、施設を活用するよう要請している。

宿泊については、今後検討したい。

○ 本会議

【問】 休止中の児童館を子どもの遊び場として活用できない

か。児童館の休止は保護者と協議したか。

（立花寛子議員）

【健康福祉課長答弁】

昭和40年代から整備したため、活用には大規模改修が必要である。

休止は、児童数が減少し、集団教育の必要性から、保護者と相談して決定した。



斗賀児童館

※9月定例会一般質問は次のページから

◎ 主な議案（第51回臨時会、7月）

第51回南部町議会臨時会 7月26日

第51回臨時会には、工事請負契約、財産の取得などが上程され、すべて原案どおり可決しました。

主な議案

契約



■ 医療健康センター建設
工事の工事請負契約の一部を変更

▽ 清水・松本特定建設

工事共同企業体と締結している医療健康センター建設工事請負契約17億6千893万5千円に、当初より追加を予定していた機械室の仕様が確定したため8千300万2千500円を追加し、変更契約した。

■ 医療健康センター外構
整備1号工事の請負契約を締結

▽ 医療健康センターの

擁壁、駐車場等の下層路盤、ヘリポート、給排水設備、物置シェルトアの工事1億3千377万円。
契約の相手は山田建設株式会社。

■ 医療健康センター外構
整備2号工事の請負契約を締結

▽ 医療健康センターの
駐車場等の上層路盤、舗装、区画線、植栽の工事6千793万5千円。

契約の相手は株式会社四戸興業。

■ 医療健康センター外構
整備3号工事の請負契約を締結

▽ 医療健康センターの
歩道、融雪設備、電気設備の工事7千119

万円。
契約の相手は株式会社松本工務店。

■ 名川中学校のコンピュータ機器

▽ コンピューター、サーバー、プリンターなど取得。契約額は1千344万円。契約の相手は株式会社リーディングシステム。

■ 水槽付消防ポンプ自動車

▽ 名川第2分団の水槽付消防ポンプ自動車を取得。契約額は3千958万5千円。契約の相手は株式会社八戸鉄工所。

■ 行政バス

▽ 42人乗り中型バスを取得。契約額は3千123万7千500円。契約の相手は青森日野自動車株式会社。

ここが聞きたい！

一 般 質 問



工藤 幸子 議員

出産費用の支給拡大を

質 問 少子高齢化対策として出産費用の支給を拡大する考えは。

町長答弁 出産育児一時金は39万円。

産科医療補償制度に加入する医療機関における医学的管理での出産と認められる時は3万円を超えない範囲内で加算され42万円が支給される。

平成24年度の出産育児一時金の実績は22件で、いずれも42万円を支給し、約6割は42万円以内で支払いが済んでいることを理解いただきたい。

出産に係る医療費が42万円を超えない方には、差額を支給しているが、個室利用や帝王切開等で42万円を超える場合もある。

医療費が高額の場合、高額医療費の支給対象となる。

町の出産等支援の補足説明

○妊婦の支援について

妊娠された方への支援として、医療機関において、町の委託による妊婦健診を受けるための受診票を交付しています。

○出産時の支援について

医療機関等で出産する場合、出産育児一時金として、加入している医療保険から出産した医療機関等に一時金が支払われます。出産費用が一時金を超えた場合、不足分の支払いが必要で、超えない場合は差額分が申請者へ給付されます。

その他に、順次、健康相談や産後の乳児健診、予防接種等のご案内があります。受付は、本庁舎住民生活課福祉サービス班、名川分庁舎健康福祉課、南部分庁舎住民生活課で行っています。

町独自で、中学校修了前までの子どもに係る医療費を無料化し、平成24年度は3千773件、約1千321万円を給付している。

1月からは多胎妊婦は7回分を追加交付するよう拡大した。今後も限られた財政の中で、晩婚化等も含め、総合的な施策の実施に努めたい。

大向道こ線橋の改善を

質 問 昭和42年に設置され、平成11年に補修している大向中居構のこ線橋は、幅員が狭く交通に支障がある。

また、老朽化も見られるため拡幅と改善を望む。

拡幅工事は町道の改良工事と一体計画とする必要がある。

大向地区は都市計画区域で、この路線も一部が計画に含まれるため、多大な事業費が見込まれ、交付金事業の活用が必要となる。

南部町橋梁長寿命化修繕計画も考慮し、現在、交付金事業で実施中の北本村・南古館線道路改良工事完了後に、慎重な計画と早期着工を検討したい。

町長答弁 町が維持管理する南部地区の大向道こ線橋は、幅員が狭く通行に支障をきたしている。



大向字中居構地区の大向道こ線橋

◎ 一般質問 (第52回定例会、9月)



山田 賢司 議員

産業振興と町発展のため、次期、町長選挙に立候補する考えは

質問 先の参議院選挙で自民党が勝利し、

ねじれが解消された。

消費税、税と社会保障、

TTPなどの諸問題解決に向けて政局は進むと思われる。

農業、工業、商業など

全ての産業に影響する、産業構造の変化や後継者問題、労働力不足、人口減少に対し、

国は大きな対策を講じるが、細部は地方が地域に合う対策を講じる必要がある。

先の6月定例会で考えを先送りしたが、町民とのキャッチボール対話と斬新な発想で町を発展させるために、来年の次期町長選挙へ立候補する考えは。

町長答弁 国会はねじ

れが解消され、国政のスピードアップが図られると思う。

我々地方もスピード

アップに対応できる体制づくりや創意工夫が必要で、職員一丸とな

って取り組みたい。

基本として、長期的に安定した町づくりのため、財政の健全化が不可欠である。

町の将来を見据え、コスト削減と費用対効果を考慮し、必要な事業はしっかりと実現したいと考える。

私は、教育、産業、

医療福祉を常に三本柱に据える。

人が生まれ、いずれ

誰しも亡くなっていくが、人生という期間において、親のしつけや

地域の人々、学校教育

から学び、それを活かして様々な産業に携わり、

いずれ医療や福祉のお世話になる。

この3つを基本に町づくりを進めたい。

大きな3つの主枝に

は、多くの枝があり、花が咲く。この一つひとつに取り組むことで

大きな木になる。

将来の南部町の姿として、花がいつぱい咲いた大きな木であることを目指したい。

後援会の役員会では、

後援会長はじめ、役員

の皆さんから、次回に向けて強い要請をいただいた。

私自身も、「南部町

発展のために全力を尽くしたい」という決意である。



中館 文雄 議員

行政改革と総合庁舎
将来の役場の在り方

質問 人口減少など

社会情勢を考えると、

総合庁舎を検討する必要があると考える。

求められる行政のスリム化と総合庁舎の在り方、庁舎統合による

公共施設の有効活用と

住民サービスの確保に対する町の考えは。

町長答弁 行政のスリ

ム化には、サービスを低下させず、事務事業の見直しと組織や意識

の改革で人員と経費の

削減を図ることと、サービスの必要性や提

供方法を見直すことの2つの方法がある。

これまでは前者で、

組織改革や業務の見直しによる人員削減が主であったが、指定管理

者制度の導入やNPO

法人への業務移行、町民との協働によるサービス提供方法の見直し

も始まっている。

現段階では、分庁舎方式を維持したいと考え、医療健康センター

の開設を機に、名川分

庁舎から課の移転を検討している。

分庁舎方式は業務

上、非効率であるが、現存の建物も十分使用できると考える。

第一に、総合庁舎と

した場合、各種手続き

等で住民にとって不便になると考えるが、恒

久的にこのままで良いとは思わない。

若干の時間を要するが、住民の意見を聞いて検討していきたい。公共施設の有効活用



名川分庁舎

は、老朽化など施設の状況に応じ、町内会等での利活用や取り壊し、売却など検討している。

住民サービスの確保は、担当課が無くても本庁舎や分庁舎等で証明書の発行や各種手続きができるよう、窓口を設置している。



立花 寛子 議員

年金引き下げ が地域経済に 与える影響と 町の考え

質 問 安倍政権は、今年10月から再来年4月までに3段階で年金を引き下げ、年金支給開始年齢の先延ばしも検討している。

現在も、年金額が少ないため、日常生活で余裕がなく、購買力の低下を招いている。

町は、年金引き下げが、地域経済にどのような影響を与えると考える、どのような姿勢で臨むのか。

年金引き下げへの対応 公立保育園を守る考えは

町長答弁 現在支給される年金は、平成11年から13年の物価下落時にマイナスの物価スライドをせず、特例措置で据え置いたため、本来より2・5%高い水準だとされる。

これを受け、3年間で現在の年金受給者の年金額を本来の水準に引き下げ、将来の受給者の年金額確保や年金財政の改善を図ることが目的とされる。

仮に、1%引き下げとなった場合、65歳で国民年金が満期支給の方は、年額8千円、月額666円の引き下額となる。

地域経済に与える影響だが、年金受給者には高齢の方が多く、町内で買い物をしている

方が多いと思う。

そのため、地元商店の売り上げが減少することが予想され、関係機関と連携して影響について注視したい。

年金受給世帯の生活の安定に対し、町独自の施策も取り入れながら、政府の対応を注視したい。

町の年金受給状況 (H24年)

年金種別	受給者数	年金総額
国民年金	3,870人	約23億円
厚生年金	4,802人	約43億円
その他	5人	約500万円

公立保育所の 存在理由は

質 問 国や自治体には、児童を心身ともに健やかに育成する責任があり、保育所を開設し、運営することが基本である。

町は、公立保育所の存在意義をどのように考えるか。

町長答弁 保育所には児童福祉法に基づき、日々、保護者の委託を受け、家庭保育を補完する役割を通じ、児童の福祉を推進する目的がある。

昭和30年から40年代に施設整備をし、特に、朝夕の延長保育、児童虐待の防止、アレルギー対応など先駆的に取り組んできた。

公立保育所は、統一した水準で町全体の保育の質の向上を図り、地域活動への参加や身

近な子育て支援の拠点として重要な役割を担う。

政府の保育行政に反対し、 公立で存続する 意思は

質 問 町の保育所を民営化する計画が発表され、いつまで安心して保育所を利用できるか心配である。

政府の保育行政に反対し、公立保育所を存続させる考えは。

町長答弁 国は平成24年8月に公布された「子ども・子育て3法」の本格施行に向け議論している。

町では「子ども・子育て会議」を設置し、子育て世代のニーズ調査や検討を依頼している最中のため、意見を参考にしたい。

時代は変わり、非常



町立福地保育園

に民間保育の質も向上し、自治体でも指定管理等で民間経営に移行するケースも増えている。

公営、民営いずれもメリット・デメリットがあると思うため、両面から検討し、方向を示したい。

質の高い幼児期の学校教育と保育の総合的な提供、保育の量的拡大、支援の充実を目指す政府の動向を踏まえ、新制度の利点を活かしたい。

◎ 一 般 質 問 (第52回定例会、9月)



沼畑 俊一 議員

人・農地プラン
集落営農対策

質 問 国は、「人・農地プラン」を進めているが、町はどのように取り組むのか。

また、各地で集落営農の話題を耳にするが、町の考えは。

町長答弁 青年給付金やし資金の無利子化など、町の「人・農地プラン」を作成することで、国の支援を受けられるという情報を得たため、昨年9月27日に全町を範囲に含んだプランを、国及び県に提出し、早急に青年就農給付金事業に着手した。

農業後継者の育成

町道、町有施設の除草

現在は、6人と2組の夫婦が、国から青年就農給付金を交付されている。

国が推進する「集落営農」とは、法人化を目指す、または、法人化した集落営農組織活動は、農地や経理の一元化など、地域における慎重な話し合いのもと進める必要があると考える。

農業後継者の教育や研修、嫁婿対策は

質 問 国・県では、各種支援により新規就農者の減少が穏やかに止まりつつあると言われるが、町は、町有施設、また、農業後継者の教育、研修の充実と嫁

婿対策が必要だと思ふが、町の考えは。

町長答弁 町は、国の事業展開に先立ち、平成19年度から町単独で新規就農者支援事業を展開している。

10年前と比較し、新規就農者数に大きな変化は見られないが、新規就農者には評価されている。

新規就農者は少なからず経験不足な部分があると思うため、諸先輩方からの助言に加え、関係機関の研修に積極的に参加するよう、情報提供をしたい。

町では、基幹産業を担う農業後継者の結婚問題を深刻に受け止めている。

過去に、三八地区花嫁花婿対策農業後継者

交流会や農業体験交流会が開催されたが、思うような結果に結び付いていない。

結婚問題は、多岐にわたる原因があると考えられるため、町は、後継者育成も含め、農業に自信を持つための支援と、より良い農村環境作りを役目として努めたい。

緊急雇用対策による町内の除草作業は

質 問 昨年まで、緊急雇用対策による除草作業が実施されたが、今年はボランティアや町内会関係者が除草作業をしている。

年々、高齢化等で手が回らないという声があるが。

町長答弁 集落内の道路は、町内会の皆様から環境美化活動の一環

として草刈りや清掃作業をしていただいております。町は町道清掃作業報償金として補助金を交付している。

町全体の除草作業は、イベント等に合わせながら、道路状況や交通量の多い主要道、バス路線を重点的に実施している。

緊急雇用対策事業は、国の助成が無くな

り、除草作業員は町単独で予算計上した。人員の不足分は職員や町内会等に依頼し、なんとか除草をしたいが、町内153平方メートルを行政が行うことは難しいと考える。

町内会や各種団体よりご協力いただきながら、環境美化と除草活動に努めたいと考える。



若手農家の研修風景



川守田 稔 議員

河道掘削工事は洪水被害軽減の効果があるのか

質 問 昨今は、ゲリラ豪雨が局所的に甚大な被害をもたらし、大雨は都市部に限らず各地で容易に起こりうる。河道掘削工事後の洪水被害軽減効果を流域の降雨量含め具体的に説明願う。

町長答弁 水防事業は、県が平成20年度から土地利用一体型水防事業に着手し、24年度から床上浸水対策特別緊急事業に格上げされ、29年度完了目標を2年短縮し、27年度まで計画実施している。

馬淵川の河川改修

・河道掘削工事は洪水被害軽減効果の検証 ・法師岡狭窄部分の改修と防災計画見直し

県は、20年に一度発生する洪水に対し、宅地の浸水被害を防止することを目標に河道の掘削と輪中堤の整備をしている。

20年に一度発生する洪水は、2日雨量で130ミリとされる。

法師岡狭窄部の改修なくして、根本的な解決と言えるのか

質 問 河道掘削工事が完了しても、法師岡狭窄部分周辺の改修がされない場合、根本的な解決にならないと考えるが、町の見解は。

町長答弁 町当局も、

法師岡狭窄部の改修がなされない場合、根本的な解決にならないと考えている。

狭窄部については、私も直接、専門家から助言を受けており、整備計画に「狭窄部の影響」を文言として追加した。

馬淵川は、河口から上流10キロまで国の直轄管理、その上流は県の管理であり、現在は青森県部分で河道掘削工事を実施しているが、国管理の櫛引橋付近までの工事もしている。ただかないと効果が上がらないと考える。

今後も、「馬淵川とともに生きる期成同盟会」として八戸市、三戸町と連携し、河川改修の推進と、三村知事

も要望している国による馬淵川の一体管理、国による中流域の管理に関する要望を継続実施したい。

洪水の経験を活かし、防災計画の見直しを実施したのか

質 問 平成23年9月の洪水の経験を踏まえ、ハザードマップや防災計画の見直しを行ったのか。

町長答弁 ハザードマップは、国の洪水ハザードマップの更新が今年度末であり、来年度以降、県管理区域の更新を検討するため、



馬淵川の法師岡狭窄部分の写真

町のハザードマップは細かな修正はしているが、抜本的な見直しは、県の更新後となる見込みである。

地域防災計画は、今年3月に県で公表した地域防災計画修正の手引きをもとに、県の地域防災計画と整合性を図りながら、来年度の修正を目指している。

計画には、避難誘導の際に災害時要援護者を優先することや、避

難の勧告等は町で定めた判断基準に基づくことを明記するほか、洪水時の水防活動や応急復旧の対応拠点となる河川防災ステーションの整備・検討も盛り込みたい。

洪水ハザードマップ、防災計画ともに町民の生命、身体、財産を守るため、実効性のある内容としたい。

◎ 一 般 質 問 (第52回定例会、9月)



工藤 久夫 議員

職員の意識改革、ISOの取得で品質の向上を

質 問 町は南部町行政改革推進委員会を設け、協議中だが、岩手県滝沢村の取り組みが参考になると思う。

職員の意識改革と「ISO取得」「行政経営品質」向上策について。

町長答弁 滝沢村の村長さんも行政に入って、「まず、改革しなければならぬ」という思いで取り組んだと思う。役場を会社为例え、自らを社長、職員を社員と呼び、民間の意識を取り入れ、職員の意識改革とISO取得に

「滝沢村集中改革プラン」と講談社発行の「『日本一の村』を超優良会社に変えた男」を読んで

取り組んだ姿勢を参考にしたい。

住民人口の予測サービス量から理想の職員数は

質 問 今後の職員数は、住民人口の予測とサービス量からどの程度が理想か。

町長答弁 今後の職員数だが、病院と専門職等を除く平成25年4月1日現在の普通会計職員数は187人で、総合振興計画の平成24年度目標値の213人を下回っている。

しかし、平成25年2月に策定した総合振興計画後期基本計画において、町が推計した将

来人口の推移値は、平成22年の国勢調査で約1万9千人だった人口が、平成37年には約1万4千人に減り、65歳以上の比率は約9%増え、39%になるとされた。

このことから、福祉関連サービスは減らないことが予測され、職員を増やさずに10年後も必要なサービスを提供するためには、事業の見直しと適正配置が必要である。

人口減少に合わせ、職員数を減らすのは当然であり、今後も適正な定員管理に努めたい。

住みたくなる町づくりを

質 問 移住・定住を考える人は、自治体のサービスや財政状況を調べて判断すると思うが、今後の行政に必要な視点は。

町長答弁 今後の財政状況に合わせて必要なサービスを提供するためには、適正な職員数の管理と職員の意識改革が必要だと考える。

10人を要する事業も9人が高い意識を持てば乗り切れる。

社会情勢の変化に即応できる体制づくりを努め、少ない職員数でも一丸となって乗り切れるよう、今後も指導に努めたい。

行政改革の指導項目(総務省)

- ① 定員管理(職員数)
- ② 給与の適正化
- ③ 外部委託・民間委託
- ④ 事務事業見直し
- ⑤ 歳出削減・歳入増加
- ⑥ 組織・機構見直し
- ⑦ 外郭団体等見直し
- ⑧ 他自治体との連携
- ⑨ 資産・施設見直し
- ⑩ 民間との協働
- ⑪ 情報公開・透明性
- ⑫ 人材育成
- ⑬ 事務の効率化
- ⑭ 住民サービス向上
- ⑮ 職場環境・モチベーション

馬淵川の洪水・治水対策、県境を越えた流域市町村においての議論は

質 問 馬淵川流域として、県境を越えた流域市町村、県、国の具体的な改修計画、山林の保全も含めた議論はされているか。

町長答弁 他県との協力関係だが、今までに市町村長が一堂に会したことはない記憶する。

ただし、昨年6月に馬淵川流域の青森、岩手両県の森林組合が一

堂に会して意見交換がされ、今年3月に馬淵川流域森林・林業活性化協議会を設立し、協力体制を取ると聞いている。

今後は市町村へ発展すると思われる。

岩手県の雨量、二戸市石切所の水位は早くて4時間ほどで当町の水位に影響するため、県レベルの連携が大事だと思う。



根市 勲 議員

公共施設の バリアフリー 化の現状

質 問 既存の公共施設は完全バリアフリー化されているのか。

町長答弁 高齢化社会となり、高齢者等に対する取り組みが重要であると考えます。

各庁舎では、玄関から庁舎内への出入りは段差を解消し、車椅子でも出入り可能で、トイレも対応している。エレベーターがあるのは、南部分庁舎のみで、他の庁舎は、車椅子の方が1階で用事を完結できるよう、職員が出向き対応すること

公共施設のバリアフリー化と跡地の 利用計画、施設の防災対策は

としている。

未対応施設の 整備計画

質 問 バリアフリー化に対応していない公共施設は、今後、どのような計画で改修するのか。

町長答弁 町管理の集会施設は、出入り口のスロープ、手すり、トイレの洋式化を順次改善しており、新築や大規模改修に合わせてバリアフリー化したい。町内集会場における改修費の一例を述べると、一般の水洗化トイレを車椅子対応とする場合は約100万円。玄関スロープとドア、

手すり、段差の解消も約100万円となり、1施設当たり約200万円を要する。優先度は、施設の年数、利用度、地区のバランス等を考慮して決めた。

町立名川病院と 広場団地の新築 移転後の跡地利 用計画は

質 問 町立名川病院と広場団地の新築移転後の跡地利用や再開発の計画はあるか。また、長期的なまちづくりに対して住民の意見をどのように反映するのか。

町長答弁 名川病院の跡地利用と再開発計画は、現在、具体的に決まっていないが、今後、建物の利活用も含めた土地利用について、十分な議論を重ね検討したい。

広場団地は老朽化しているため、解体工事と整地工事を計画しており、再開発については関係機関と調整して地域住民が納得できる利用計画を作成したい。

名川中学校周辺 道路のかさ上げ と洪水対策

質 問 洪水の経験から、名川中学校や建設中の医療健康センター

周辺道路のかさ上げ、災害時の救援活動対策が喫緊の課題と考えるが、町の対応策は。

町長答弁 国道4号から県道櫛引上名久井線を結ぶ虎渡広場線は、平成18年と23年に冠水したため、交付金事業を活用し、道路のかさ上げ工事を実施する計画である。

道路のかさ上げは、洪水で水田等に水が溜まっても、抜ける構造としたい。平成23年の洪水では、名川中学校の高さまでは冠水せず、医療健康センターは当初の計画より50センチ高く盛り土した。地域住民が安全・安心な、拠点施設へ通じる災害に強い道づくりを目指す。



町立名川中学校（左奥）、医療健康センター（建設中）周辺の様子

◎ 常任委員会報告

幼保一体型施設「認定子ども園」を調査しました。

総務企画、産業建設、教育民生、

3 常任委員会合同視察（7 月 30 日）

3 常任委員会は、「子ども・子育て会議」で町が今後の方針を協議・検討する保育事業について調査しました。

宮城県大衡村の認定子ども園「おおひら万葉こども園」を訪れ、幼保一体型の施設で、村が補助をし、民間が運営しているなど施設長より説明を受けました。

また、大衡村長からは「幼保の形態より、村の子ども達の保育、教育を第一に考えたい」と説明を受け、町の保育の参考としました。



おおひら万葉こども園を視察し、担当職員から説明を受けました。

心機一転

2 年の任期満了により、新たに選任した委員を紹介します。

	総務企画 常任委員会	産業建設 常任委員会	教育民生 常任委員会	議会運営 委員会	図書室運営 委員会
委員長	馬場 又彦	川守田 稔	川井 健雄	河門前 正彦	工藤 幸子
副委員長	佐々木 勝見	根市 勲	工藤 幸子	沼畑 俊一	夏堀 文孝
委員	山田 賢司	工藤 正孝	中舘 文雄	工藤 正孝	山田 賢司
	八木田 憲司	夏堀 文孝	河門前 正彦	夏堀 文孝	八木田 憲司
	中村 善一	沼畑 俊一	工藤 久夫	馬場 又彦	中舘 文雄
	立花 寛子	東 寿一	坂本 正紀	川守田 稔	立花 寛子
役割	行財政、防災、税務、監査、選挙などを担当します。	農林水産業、商工業、観光、市場などを担当します。	教育、民生、福祉、環境、病院などを担当します。	議会の会期、内容、決議方法などの協議検討を担当します。	議会図書室の管理と議会だよりの編集を担当します。

特別寄稿

先日、台風 18 号は、町に甚大な被害をもたらした。町民の生命は奪われなかったものの、多くの財産を奪いました。被害に遭われた方には、衷心よりお見舞い申し上げます。

一日も早く、以前の生活を取り戻せるよう、復旧や防災に対し、議会も全力で取り組みたいと思います。

私たち南部町民には、母なる川である馬淵川とともに生きる住民として、今後も向き合っていく努力が必要です。

町の復旧と同時に、10 月 8 日の臨時会で可決した、馬淵川の改修を求める決議をもとに、粘り強く各所に働きかけたいと思います。

新体制となった南部町議会を今後ともよろしく願います。

南部町議会

議長 坂本 正紀

鍋の日に祖父母と楽しい一時

なべっこ団子の会

名川幼稚園では10月22日、園児と祖父母で、なべっこ団子を作る交流会を行い、鍋の日をPRしました。

手ぬぐいとエプロンを身に付けた園児らは、もち粉にお

湯を入れ、こねて棒状にした食材を、ちぎって食べやすい大きさに丸めました。上手にできた園児は、おじいさんに見せるなど微笑ましい光景も。そして、あんこが入った

お汁粉や、きな粉団子が完成し、会食を楽しみました。

出町孔汰君は「団子がやわらかくて美味しい。みんなで作って食べるのは楽しい」と笑顔を浮かべていました。



食べやすい大きさに丸めながら手作り料理を楽しむ家族

自然豊かな南部町を初訪問

県内の留学生在が当町の人と交流

青森県留学生交流推進協議会は10月12・13日に当町を初訪問し、県内の大学などに通う留学生42人が、農家民泊などを体験しました。

初日のプログラムは、押し花を使った壁掛けを作成。アートセンターめいぷるのメ

ンバーから作り方を教わった留学生は、ピンセットを使って押し花を並べながら、きれいな模様を完成させました。

その後、受け入れ農家で枝豆やぶどうなどの収穫を手伝ったり、一緒に夕食の準備をして交流を深めたほか、2

日目はりんごのもぎ取り体験やパフェ作りを楽しみました。

マレーシアからの留学生は「夕食でのせんべい汁はとてもおいしかったです。宿泊先の人と楽しくお話ができました」と感想を話していました。



手際よく作業し色鮮やかな壁掛けを完成／ぶどうは甘くてとても美味しかった／南部町産の食材を使用したパフェが完成